

平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月12日

上場会社名 株式会社ふうおかフィナンシャルグループ 上場取引所 東・福  
 コード番号 8354 URL <http://www.fukuoka-fg.com/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 柴戸 隆成  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 三好 啓司 (TEL) 092(723)2502  
 定時株主総会開催予定日 平成27年6月26日 配当支払開始予定日 平成27年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 平成27年6月26日 特定取引勘定設置の有無 有  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期の連結業績(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	228,007	5.9	60,763	6.6	36,595	1.1
26年3月期	242,289	5.0	57,020	17.1	36,192	12.9

(注) 包括利益 27年3月期 77,678百万円(140.1%) 26年3月期 32,356百万円(52.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
27年3月期	42.29		5.1	0.4	26.6
26年3月期	41.82		5.3	0.4	23.5

(参考) 持分法投資損益 27年3月期 百万円 26年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	15,661,794	778,093	4.8	865.66
26年3月期	14,125,998	745,778	4.9	798.16

(参考) 自己資本 27年3月期 753,047百万円 26年3月期 695,111百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
27年3月期	989,644	416,303	32,289	1,752,714
26年3月期	758,784	104,873	165,859	1,211,513

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
26年3月期		5.50		6.50	12.00	10,307	28.7	1.5
27年3月期		6.00		6.00	12.00	10,307	28.4	1.4
28年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00		28.1	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	14.1	18,000	18.0	20.80
通 期	59,000	2.9	37,000	1.1	42.77

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 社（社名）、除外 1社（社名）Fukuoka Preferred Capital 2 Cayman Limited

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. 企業集団の状況（3）関係会社の状況」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 以外の会計方針の変更：無  
 会計上の見積りの変更：無  
 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料17ページ「5. 連結財務諸表（6）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期	859,761,868株	26年3月期	859,761,868株
期末自己株式数	27年3月期	829,585株	26年3月期	775,569株
期中平均株式数	27年3月期	858,959,136株	26年3月期	859,009,407株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料25ページ「5. 連結財務諸表（7）連結財務諸表に関する注記事項（1株当たり情報）」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

平成27年3月期の個別業績（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	33,273	2.9	28,112	1.4	26,236	2.8	26,625	1.8
26年3月期	32,322	130.4	27,728	197.3	25,518	270.8	26,154	270.5

	1株当たり当期純利益
	円 銭
27年3月期	30.69
26年3月期	30.14

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期	868,042	705,480	81.2	810.28
26年3月期	868,987	689,884	79.3	792.07

(参考) 自己資本 27年3月期 705,480百万円 26年3月期 689,884百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

監査手続の実施状況に関する表示

- この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表及び財務諸表の監査手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。また、当社は、以下のとおり会社説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料等については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。  
 平成27年5月20日（水）・・・機関投資家・アナリスト向け説明会

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期		7.00		7.00	14.00
27年3月期		7.00		7.00	14.00
28年3月期(予想)		7.00		7.00	14.00

## 添付資料の目次

1. 経営成績 .....	P 2
(1) 経営成績に関する分析 .....	P 2
(2) 財政状態に関する分析 .....	P 2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P 3
2. 企業集団の状況 .....	P 4
(1) 企業集団の事業内容 .....	P 4
(2) 企業集団の事業系統図 .....	P 4
(3) 関係会社の状況 .....	P 4
3. 経営方針 .....	P 5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	P 5
(2) 中長期的な会社の経営戦略 .....	P 6
(3) 目標とする経営指標 .....	P 7
(4) 会社の対処すべき課題 .....	P 7
4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P 7
5. 連結財務諸表 .....	P 8
(1) 連結貸借対照表 .....	P 8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P 10
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P 13
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P 15
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	P 17
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 17
(7) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 18
(有価証券関係) .....	P 18
(退職給付関係) .....	P 21
(税効果会計関係) .....	P 24
(セグメント情報等) .....	P 24
(1株当たり情報) .....	P 25
(重要な後発事象) .....	P 25
6. その他 .....	P 26
(1) 役員の異動 .....	P 26
(2) (参考) 主要な連結子会社の業績の概況 .....	P 34
・個別業績の概要(株式会社 福岡銀行) .....	P 34
・個別業績の概要(株式会社 熊本銀行) .....	P 40
・個別業績の概要(株式会社 親和銀行) .....	P 45

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度の主要損益につきましては、連結経常収益は、国債等債券売却益の減少等により、前年比142億8千2百万円減少し、2,280億7百万円となりました。連結経常利益は、前年比37億4千3百万円増加し、607億6千3百万円となりました。連結当期純利益は、前年比4億3百万円増加し、365億9千5百万円となりました。

(次期の見通し)

平成27年度の業績見通しは、連結経常利益590億円、連結当期純利益370億円を予想しております。平成25年度よりスタートさせた第四次中期経営計画「ABCプラン」に基づき、お客さま起点で様々な構造改革に取り組み、営業基盤の飛躍的拡大に繋げてまいります。

### (2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度末の主要勘定残高につきましては、総資金は、個人部門・法人部門のいずれも堅調に推移した結果、前年比4,441億円増加し、12兆6,823億円となりました。貸出金は、中小企業向け貸出や住宅ローンが順調に増加した結果、前年比6,176億円増加し、10兆2,134億円となりました。有価証券は、安全性と収益性の両面に留意し、健全なポートフォリオの運営に努めてまいりました結果、前年比4,563億円増加し、3兆2,686億円となりました。このうち国債は、前年比3,916億円増加し、2兆836億円となっております。

次に、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前年比5,412億円増加し、1兆7,527億1千4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、9,896億4千4百万円のプラスとなり、前年比2,308億6千万円増加しました。これは、債券貸借取引受入担保金の純増減の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、4,163億3百万円のマイナスとなり、前年比3,114億3千万円減少しました。これは、有価証券の売却による収入の減少等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、322億8千9百万円のマイナスとなり、前年比1,335億7千万円増加しました。これは、劣後特約付借入金の返済による支出の減少等によるものであります。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期安定的な経営基盤確保の観点から内部留保の充実に留意しつつ、株主の皆様のご期待にお応えするために、業績連動型の配当方式を設定し、安定配当をベースに連結当期純利益の水準に応じて配当金をお支払いすることを基本方針としております。

第四次中期経営計画期間の配当につきましては、「配当性向(連結)」を30%程度とし、配当金目安テーブルを下表のとおりとしております。

上記の方針に基づき、普通株式の当期末配当は、1株当たり6円とする予定であります。これにより、当期の年間配当は中間配当6円とあわせて年間12円となる予定です。

次期の普通株式の配当は、配当金目安テーブルに基づき、1株当たり年間12円(中間配当6円)を予定しております。

## 【配当金目安テーブル】

ふくおかフィナンシャルグループ 連結当期純利益水準	1株当たり 配当金目安
400億円超～	年間13円～
350億円超～400億円以下	年間12円～
300億円超～350億円以下	年間11円～
250億円超～300億円以下	年間10円～
200億円超～250億円以下	年間9円～
150億円超～200億円以下	年間8円～
～150億円以下	年間7円～

但し、事業展開やリスク環境等により変更することがあります。

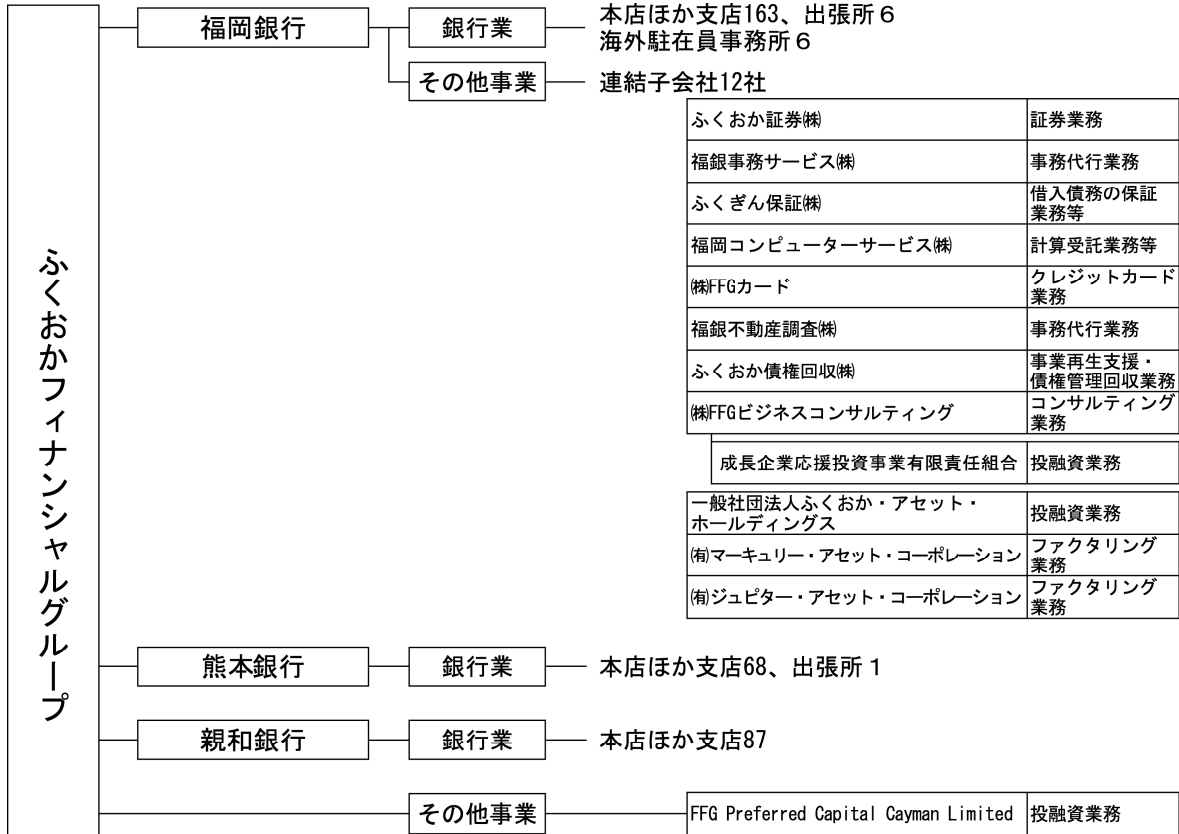
## 2. 企業集団の状況

### (1) 企業集団の事業内容

当社グループは、当社、連結子会社16社で構成され、銀行業務を中心に保証業務、事業再生支援・債権管理回収業務等の金融サービスを提供しております。

### (2) 企業集団の事業系統図

平成27年3月31日現在



### (3) 関係会社の状況

期中における連結範囲の変更を伴う子会社の異動(除外)は、以下のとおりであります。なお、清算までの損益計算書については連結しております。

名称	清算終了日
Fukuoka Preferred Capital 2 Cayman Limited (特定子会社)	平成27年2月2日
Fukuoka Preferred Capital Cayman Limited	平成26年7月28日
福銀オフィスサービス株式会社	平成27年3月31日

### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

##### グループ経営理念

ふくおかフィナンシャルグループは、福岡銀行、熊本銀行、親和銀行をグループ傘下に持つ広域展開型地域金融グループとして、営業基盤である九州を中心に、稠密な営業ネットワークを活かし、高度かつ多様な金融商品・サービスを展開しております。

当社グループ(以下「FFG」といいます。)は、以下の経営理念を基本として、金融サービスの向上を通じて地域社会に対してより多くの貢献を果たすとともに、企業価値の持続的成長の実現を目指してまいります。

#### ふくおかフィナンシャルグループ経営理念

ふくおかフィナンシャルグループは、  
高い感受性と失敗を恐れない行動力を持ち、  
未来志向で高品質を追求し、  
人々の最良な選択を後押しする、  
すべてのステークホルダーに対し、価値創造を提供する金融グループを目指します。

##### グループブランド

FFG各社は、グループ経営理念を共通の価値観として行動し、お客様、地域社会、株主の皆様、そして従業員にとって真に価値ある存在であり続けるための約束として、『コアバリュー』を表明し、ブランドスローガン『あなたのいちばんに。』を展開してまいります。

#### ブランドスローガン

**あなたのいちばんに。**

#### コアバリュー (ブランドスローガンに込められたお客様への約束)

##### ・ いちばん身近な銀行

お客様の声に親身に心から耳を傾け、対話し、共に歩みます。

##### ・ いちばん頼れる銀行

豊富な知識と情報を活かし、お客様一人ひとりに最も適したサービスを提供します。

##### ・ いちばん先を行く銀行

金融サービスのプロ集団として、すべての人の期待を超える提案を続けます。



## (2) 中長期的な会社の経営戦略

FFGでは、平成25年4月1日より第四次中期経営計画「ABCプラン」(計画期間 平成28年3月31日までの3年間)をスタートさせ、各種施策に取り組んでおります。

第四次中期経営計画「ABCプラン」は「飛躍的成長ステージ」と位置づけ、「お客さま起点」で様々な構造改革を進め、営業基盤を飛躍的に拡大し、「九州全域で確固たる支持を獲得する総合金融グループ」を目指してまいります。

本計画では、「お客さまとのリレーション深化」、「営業生産性の向上」、「グループ総合力の強化」及び「FFGブランドの磨き上げ(あなたのいちばんに。)」の4つの基本方針を定め、これらに基づいた各種戦略・施策に取り組んでまいります。

### お客さまとのリレーション深化

個人・法人全てのお客さまを対象としたリテール営業の展開として、「お客さまとの接点高度化」と「サービス改革」の両面から、お客さまのあらゆるニーズにワンストップで対応する「コンサルティングリテール」を積極的に展開してまいります。

特に当社グループのコアビジネスである「オーナーコンサルティング」のサービス品質をさらに磨き上げ、多様化するお客さまのニーズにお応えしてまいります。

### 営業生産性の向上

営業事務改革を進め、各種手続きに関するお客さまのご負担や事務に要する時間を削減するとともに、営業活動を効率化・高度化させ、お客さまとのコミュニケーションや、リレーションの深化につながる営業時間を創出します。

具体的には、営業支援システムとタブレット端末の徹底活用を図るとともに、コンサルティングリテールを支えるIT基盤の構築を進めてまいります。

### グループ総合力の強化

グループ内の各種経営資源・インフラを、「人財」と「組織」の視点で融合し、グループ一体運営することで、「FFGグループ」であることの魅力や競争力を活かしたグループ総合力の強化を図り、更なる経営の効率化・収益性の向上を目指します。

特に女性の活躍推進をはじめとした多様な人財を活かすダイバーシティ施策を推進してまいります。また、コンプライアンス態勢の深化や環境変化を先取りしたリスク管理強化もしっかりと進めてまいります。

### FFGブランドの磨き上げ(あなたのいちばんに。)

様々な接点でお客さまにブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」を実感していただけるよう、プロモーション活動やお客さまとのコミュニケーションを増やすなどのブランド戦略を展開してまいります。

CSRへの取り組みでは、地域金融グループとしての役割・特性を活かし、金融サービスのご提供を通じた貢献はもちろんのこと、本業外の社会貢献にも積極的に取り組んでまいります。

当社グループは、以上の取り組みを通じて、収益構造の改革を進めるとともに、営業基盤の飛躍的拡大を実現することで、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出に向け歩を進めてまいります。

## (3) 目標とする経営指標

第四次中期経営計画「ABCプラン」において目標とする経営指標は、目指す姿である『九州全域で確固たる支持を獲得する総合金融グループ』、『営業基盤の飛躍的拡大』の実現を具体的に表象するため、以下のとおりとしております。なお、当期純利益(連結)につきましては、当初計画(330億円)の見直しを行い、370億円としております。

目標とする経営指標	最終年度 目標数値
当期純利益 (連結)	370億円
総貸出金平残 (3行合算)	10兆円
総資金平残 (3行合算)	12兆円
配当性向 (連結)	30%程度

## (4) 会社の対処すべき課題

平成27年度の我が国経済は、堅調な民需に支えられ、緩やかな回復基調を維持するものと思われま。企業収益が改善傾向を辿るなかで、設備投資は緩やかな増加基調を続け、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善が続くもとで、底堅く推移することが見込まれます。一方で、新興国や欧州の経済動向、米国の金融政策とその金融市場・商品市場への影響などのリスク要因に留意する必要があると思われま。

このような状況下、平成27年度は期間3ヵ年で取り組んでいる第四次中期経営計画「ABCプラン」の最終年度として、「九州全域で確固たる支持を獲得する総合金融グループ」となることを目指して、「お客さま起点」で様々な構造改革を進め、営業基盤の飛躍的拡大に取り組んでまいります。

## 4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の会計基準を巡る諸情勢を考慮の上、適切に対応する方針であります。

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,216,149	1,759,174
コールローン及び買入手形	100,000	26,802
買入金銭債権	40,376	42,125
特定取引資産	2,301	2,360
金銭の信託	1,500	2,000
有価証券	2,812,281	3,268,602
貸出金	9,595,748	10,213,430
外国為替	8,150	8,781
その他資産	48,323	63,472
<b>有形固定資産</b>	<b>191,403</b>	<b>192,134</b>
建物	50,961	51,025
土地	125,765	124,809
リース資産	6,497	6,028
建設仮勘定	1,453	2,635
その他の有形固定資産	6,725	7,635
<b>無形固定資産</b>	<b>133,058</b>	<b>123,525</b>
ソフトウェア	6,230	8,397
のれん	122,302	113,131
その他の無形固定資産	4,525	1,996
退職給付に係る資産	30,102	32,140
繰延税金資産	46,283	20,666
支払承諾見返	57,899	56,628
貸倒引当金	157,579	150,051
<b>資産の部合計</b>	<b>14,125,998</b>	<b>15,661,794</b>
<b>負債の部</b>		
預金	11,769,282	12,234,163
譲渡性預金	468,881	448,154
コールマネー及び売渡手形	8,233	50,000
売現先勘定	30,876	36,051
債券貸借取引受入担保金	136,990	575,341
借入金	666,765	1,238,543
外国為替	920	1,096
短期社債	5,000	5,000
社債	117,500	97,500
その他負債	83,744	109,854
退職給付に係る負債	999	777
利息返還損失引当金	1,032	1,040
睡眠預金払戻損失引当金	4,833	5,013
その他の偶発損失引当金	279	273
特別法上の引当金	19	19
再評価に係る繰延税金負債	26,961	24,244
支払承諾	57,899	56,628
<b>負債の部合計</b>	<b>13,380,219</b>	<b>14,883,701</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	124,799	124,799
資本剰余金	103,611	103,611
利益剰余金	355,960	373,930
自己株式	265	295
株主資本合計	584,104	602,045
その他有価証券評価差額金	68,075	102,869
繰延ヘッジ損益	7,160	10,487
土地再評価差額金	48,295	50,439
退職給付に係る調整累計額	1,797	8,179
その他の包括利益累計額合計	111,006	151,001
少数株主持分	50,667	25,046
純資産の部合計	745,778	778,093
負債及び純資産の部合計	14,125,998	15,661,794

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
 連結損益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
経常収益	242,289	228,007
資金運用収益	172,969	165,919
貸出金利息	138,753	134,993
有価証券利息配当金	30,195	28,583
コールローン利息及び買入手形利息	307	127
預け金利息	0	0
その他の受入利息	3,713	2,213
信託報酬	1	1
役務取引等収益	42,577	46,340
特定取引収益	332	232
その他業務収益	15,956	8,670
その他経常収益	10,451	6,843
償却債権取立益	3,039	2,726
その他の経常収益	7,411	4,117
経常費用	185,268	167,243
資金調達費用	20,304	17,397
預金利息	6,638	6,659
譲渡性預金利息	807	826
コールマネー利息及び売渡手形利息	7	10
売現先利息	49	242
債券貸借取引支払利息	164	310
借入金利息	1,875	1,429
短期社債利息	11	10
社債利息	3,611	1,082
その他の支払利息	7,136	6,827
役務取引等費用	17,538	18,021
その他業務費用	889	15
営業経費	124,847	121,725
その他経常費用	21,689	10,083
貸倒引当金繰入額	12,366	4,263
その他の経常費用	9,323	5,820
経常利益	57,020	60,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
特別利益	145	3,309
固定資産処分益	145	14
負ののれん発生益		3,294
金融商品取引責任準備金取崩額		0
特別損失	719	2,671
固定資産処分損	465	1,226
減損損失	251	1,445
金融商品取引責任準備金繰入額	2	
税金等調整前当期純利益	56,445	61,400
法人税、住民税及び事業税	7,029	7,255
法人税等調整額	9,612	16,785
法人税等合計	16,641	24,040
少数株主損益調整前当期純利益	39,804	37,359
少数株主利益	3,612	764
当期純利益	36,192	36,595

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	39,804	37,359
その他の包括利益	7,447	40,318
その他有価証券評価差額金	18,294	34,762
繰延ヘッジ損益	10,846	3,327
土地再評価差額金		2,500
退職給付に係る調整額		6,382
包括利益	32,356	77,678
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	28,715	76,945
少数株主に係る包括利益	3,640	732

( 3 ) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	124,799	103,611	329,707	245	557,872
当期変動額					
剰余金の配当			10,141		10,141
当期純利益			36,192		36,192
自己株式の取得				21	21
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の取崩			201		201
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計		0	26,252	20	26,232
当期末残高	124,799	103,611	355,960	265	584,104

	その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	86,398	18,006	48,496		116,887	79,522	754,283
当期変動額							
剰余金の配当							10,141
当期純利益							36,192
自己株式の取得							21
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							201
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	18,322	10,846	201	1,797	5,881	28,855	34,736
当期変動額合計	18,322	10,846	201	1,797	5,881	28,855	8,504
当期末残高	68,075	7,160	48,295	1,797	111,006	50,667	745,778



当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	124,799	103,611	355,960	265	584,104
会計方針の変更による 累積的影響額			7,980		7,980
会計方針の変更を反映し た当期首残高	124,799	103,611	347,979	265	576,124
当期変動額					
剰余金の配当			10,999		10,999
当期純利益			36,595		36,595
自己株式の取得				30	30
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の取 崩			355		355
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計		0	25,951	29	25,921
当期末残高	124,799	103,611	373,930	295	602,045

	その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	68,075	7,160	48,295	1,797	111,006	50,667	745,778
会計方針の変更による 累積的影響額							7,980
会計方針の変更を反映し た当期首残高	68,075	7,160	48,295	1,797	111,006	50,667	737,798
当期変動額							
剰余金の配当							10,999
当期純利益							36,595
自己株式の取得							30
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取 崩							355
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	34,794	3,327	2,144	6,382	39,994	25,621	14,373
当期変動額合計	34,794	3,327	2,144	6,382	39,994	25,621	40,294
当期末残高	102,869	10,487	50,439	8,179	151,001	25,046	778,093

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	56,445	61,400
減価償却費	9,507	7,799
減損損失	251	1,445
のれん償却額	9,171	9,171
負ののれん発生益		3,294
貸倒引当金の増減( )	653	7,528
投資損失引当金の増減額( は減少)	98	
退職給付に係る資産の増減額( は増加)	3,988	14,432
退職給付に係る負債の増減額( は減少)	16	169
利息返還損失引当金の増減額( は減少)	36	7
睡眠預金払戻損失引当金の増減額( は減少)	185	180
その他の偶発損失引当金の増減額( は減少)	446	6
資金運用収益	172,969	165,919
資金調達費用	20,304	17,397
有価証券関係損益( )	9,559	1,509
為替差損益( は益)	125	149
固定資産処分損益( は益)	320	1,211
特定取引資産の純増( )減	91	58
特定取引負債の純増減( )	0	
貸出金の純増( )減	429,580	617,682
預金の純増減( )	548,188	464,881
譲渡性預金の純増減( )	43,614	20,726
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減( )	440,222	571,777
預け金(日銀預け金を除く)の純増( )減	564	1,825
コールローン等の純増( )減	141,794	71,448
コールマネー等の純増減( )	35,149	46,941
債券貸借取引受入担保金の純増減( )	61,485	438,351
外国為替(資産)の純増( )減	633	630
外国為替(負債)の純増減( )	338	175
普通社債発行及び償還による増減( )	56,128	20,000
資金運用による収入	177,030	170,934
資金調達による支出	21,803	16,221
その他	2,657	2,576
小計	772,239	995,545
法人税等の支払額	13,454	5,901
営業活動によるキャッシュ・フロー	758,784	989,644

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	919,718	677,188
有価証券の売却による収入	595,080	72,094
有価証券の償還による収入	229,383	201,310
有形固定資産の取得による支出	6,340	7,096
有形固定資産の売却による収入	951	87
無形固定資産の取得による支出	4,230	3,714
少数株主からの株式取得による支出		1,798
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>104,873</b>	<b>416,303</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
劣後特約付借入金の返済による支出	123,200	
少数株主への払戻による支出	30,000	20,000
配当金の支払額	10,143	10,997
少数株主への配当金の支払額	2,496	1,261
自己株式の取得による支出	21	30
自己株式の売却による収入	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>165,859</b>	<b>32,289</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	125	149
<b>現金及び現金同等物の増減額（は減少）</b>	<b>488,177</b>	<b>541,200</b>
現金及び現金同等物の期首残高	723,336	1,211,513
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>1,211,513</b>	<b>1,752,714</b>

( 5 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 6 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(「退職給付に関する会計基準」等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当連結会計年度より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当連結会計年度の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当連結会計年度の期首の退職給付に係る資産が12,394百万円減少し、退職給付に係る負債が51百万円減少し、利益剰余金が7,980百万円減少しております。また、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ719百万円増加しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は当該箇所に記載しております。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

1 売買目的有価証券

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
連結会計年度の損益に含まれた 評価差額 (百万円)	6	4

2 満期保有目的の債券

前連結会計年度(平成26年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	国債	110,231	119,858	9,626
	地方債			
	社債	27,180	29,109	1,928
	その他	519	521	1
	小計	137,932	149,489	11,557
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	国債			
	地方債			
	社債			
	その他	1,697	1,685	12
	小計	1,697	1,685	12
合計		139,630	151,174	11,544

当連結会計年度(平成27年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	国債	110,231	119,896	9,664
	地方債			
	社債	27,180	29,080	1,900
	その他			
	小計	137,412	148,977	11,565
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	国債			
	地方債			
	社債			
	その他	1,144	1,135	8
	小計	1,144	1,135	8
合計		138,556	150,112	11,556

3 その他有価証券

前連結会計年度(平成26年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	株式	107,050	56,045	51,005
	債券	1,670,783	1,626,625	44,158
	国債	1,261,932	1,227,807	34,124
	地方債	41,603	40,153	1,449
	社債	367,247	358,663	8,583
	その他	232,617	222,628	9,988
	小計	2,010,452	1,905,300	105,152
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	株式	9,798	10,946	1,147
	債券	621,320	622,292	971
	国債	319,904	320,154	250
	地方債	7,352	7,375	22
	社債	294,063	294,762	698
	その他	18,340	18,805	465
	小計	649,460	652,043	2,583
合計		2,659,912	2,557,344	102,568

当連結会計年度(平成27年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	株式	134,584	63,161	71,422
	債券	2,632,865	2,570,063	62,801
	国債	1,953,490	1,904,308	49,181
	地方債	54,673	52,934	1,738
	社債	624,701	612,820	11,881
	その他	262,464	247,544	14,919
	小計	3,029,914	2,880,770	149,144
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	株式	2,914	3,288	374
	債券	72,705	72,826	121
	国債	19,970	19,970	0
	地方債	6,871	6,897	25
	社債	45,863	45,959	96
	その他	9,264	9,446	182
	小計	84,884	85,562	677
合計		3,114,798	2,966,332	148,466

4 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)及び当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)ともに該当事項はありません。

## 5 当連結会計年度中に売却したその他有価証券

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

種類	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	5,342	3,826	
債券	600,277	6,473	352
国債	465,000	5,002	289
地方債	34,293	155	47
社債	100,983	1,315	15
その他	7,678		488
合計	613,298	10,300	840

(注) その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものを含んでおります。

当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

種類	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	2,236	1,046	125
債券	75,814	620	9
国債	46,130	568	0
地方債	20,872	37	8
社債	8,811	15	0
その他	31		
合計	78,081	1,667	134

(注) その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものを含んでおります。

## 6 保有目的を変更した有価証券

前連結会計年度(平成26年3月31日)及び当連結会計年度(平成27年3月31日)ともに該当事項はありません。

## 7 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券(時価を把握することが極めて困難なものを除く)のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当該連結会計年度の損失として処理(以下、「減損処理」という。)しております。

前連結会計年度における減損処理額は、190百万円(うち、株式166百万円、債券23百万円)であります。

当連結会計年度における減損処理額は、3百万円(うち、債券3百万円)であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べて下落
要注意先	時価が取得原価に比べて30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べて50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移等

なお、破綻先とは、破産、特別清算、手形取引所における取引停止処分等、法的・形式的に経営破綻の事実が発生している発行会社、実質破綻先とは、実質的に経営破綻に陥っている発行会社、破綻懸念先とは、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる発行会社であります。要注意先とは、今後の管理に注意を要する発行会社であります。正常先とは、上記破綻先、実質破綻先、破綻懸念先及び要注意先以外の発行会社であります。

## (退職給付関係)

## 1 採用している退職給付制度の概要

銀行業を営む連結子会社は、確定給付制度としてキャッシュバランスプラン型企业年金制度を設け、また、確定拠出制度として企業型の確定拠出年金制度を設けております。

なお、上記の連結子会社は退職給付信託を設定しております。

また、当社につきましては、退職給付制度を設けておりません。

なお、一部の連結子会社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しております。

## 2 確定給付制度

## (1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

区分	(百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
退職給付債務の期首残高	107,550	107,581
会計方針の変更による累積的影響額		12,342
会計方針の変更を反映した期首残高	107,550	119,924
勤務費用	2,939	3,029
利息費用	2,116	1,183
数理計算上の差異の発生額	402	2,542
退職給付の支払額	5,024	5,231
過去勤務費用の発生額		
制度加入者からの拠出額	400	401
その他	1	1
退職給付債務の期末残高	107,581	121,853

(注) 臨時に支払う割増退職金は含めておりません。

## (2)年金資産の期首残高と期末残高の調整表

区分	(百万円)	
	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
年金資産の期首残高	146,496	136,684
期待運用収益	4,754	4,773
数理計算上の差異の発生額	9,563	11,165
事業主からの拠出額	5,002	5,378
退職給付の支払額	4,989	5,187
退職給付信託の一部返還	24,025	
制度加入者からの拠出額	400	401
その他	516	
年金資産の期末残高	136,684	153,216



## (3)退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

区分	(百万円)	
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	106,787	121,006
年金資産	136,684	153,216
	29,896	32,209
非積立型制度の退職給付債務	794	846
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	29,102	31,362
退職給付に係る負債	999	777
退職給付に係る資産	30,102	32,140
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	29,102	31,362

## (4)退職給付費用及びその内訳項目の金額

区分	(百万円)	
	前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
勤務費用	2,939	3,029
利息費用	2,116	1,183
期待運用収益	4,754	4,773
数理計算上の差異の損益処理額	2,958	864
過去勤務費用の損益処理額	235	235
その他		
確定給付制度に係る退職給付費用	3,024	69

(注) 1 確定給付企業年金等に対する制度加入者からの拠出額を控除しております。

2 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。

3 上記の退職給付費用以外に割増退職金として、前連結会計年度に889百万円、当連結会計年度に650百万円を支払っております。

4 前連結会計年度において、年金資産が退職給付債務に対して積立超過の状況にあり、今後も継続することが見込まれることから、退職給付信託の一部を解約しております。上記の数理計算上の差異の損益処理額には、当該解約に伴う一括償却1,574百万円が含まれております。

## (5)退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目(税効果控除前)の内訳は次のとおりであります。

区分	(百万円)	
	前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
過去勤務費用		235
数理計算上の差異		9,486
その他		
合計		9,251

## (6)退職給付に係る調整累計額

退職給付に係る調整累計額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

(百万円)

区分	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
未認識過去勤務費用	1,559	1,323
未認識数理計算上の差異	1,218	10,705
その他		
合計	2,777	12,028

## (7)年金資産に関する事項

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

区分	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
債券	42%	39%
株式	36%	37%
現金及び預け金等	14%	13%
その他	8%	11%
合計	100%	100%

(注) 年金資産合計には、企業年金制度に対して設定した退職給付信託が前連結会計年度37%、当連結会計年度37%含まれております。

## 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (8)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表わしております。）

区分	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
割引率	2.0%	1.3%
長期期待運用収益率	3.5%	3.5%

## 3 確定拠出制度

連結子会社の確定拠出制度への要拠出額は前連結会計年度306百万円、当連結会計年度304百万円であります。

## (税効果会計関係)

## 1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生的主要原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
繰延税金資産		
貸倒引当金	60,721百万円	51,138百万円
税務上の繰越欠損金	22,978	14,726
退職給付に係る負債	4,850	4,153
有価証券償却	7,334	6,732
減価償却	3,502	3,021
繰延ヘッジ損益	3,906	4,935
連結納税に伴う時価評価益	20,155	13,877
その他	7,570	7,249
繰延税金資産小計	131,021	105,834
評価性引当額	43,456	33,336
繰延税金資産合計	87,564	72,498
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	34,460	45,596
退職給付信託設定益	2,877	2,650
退職給付信託返還有価証券	2,685	2,434
固定資産圧縮積立金	467	423
連結納税に伴う時価評価損	756	651
その他	34	76
繰延税金負債合計	41,281	51,832
繰延税金資産の純額	46,283百万円	20,666百万円

## 2 法人税等の税率の変更等による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げが行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の35.3%から、平成27年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については32.8%に、平成28年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については32.0%となります。この税率変更により、繰延税金資産は836百万円減少、その他有価証券評価差額金は4,702百万円増加、繰延ヘッジ損益は508百万円減少、退職給付に係る調整累計額は396百万円増加、法人税等調整額は5,426百万円増加しております。再評価に係る繰延税金負債は2,500百万円減少し、土地再評価差額金は同額増加しております。

また、欠損金の繰越控除制度が平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の65相当額が控除限度額とされ、平成29年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の50相当額が控除限度額とされることに伴い、繰延税金資産は272百万円減少し、法人税等調整額は同額増加しております。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

当社グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり純資産額	798円16銭	865円66銭
1株当たり当期純利益金額	41円82銭	42円29銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額		

(注) 1 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
当期純利益	百万円	36,192	36,595
普通株主に帰属しない金額	百万円	262	262
うち定時株主総会決議による 優先配当額	百万円	131	131
うち中間優先配当額	百万円	131	131
普通株式に係る当期純利益	百万円	35,929	36,332
普通株式の期中平均株式数	千株	859,009	858,959

2 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないので記載しておりません。

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	745,778	778,093
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	60,169	34,548
うち新株予約権	百万円		
うち少数株主持分	百万円	50,667	25,046
うち優先株式に係る期末の純資産額	百万円	9,371	9,371
うち定時株主総会決議による 優先配当額	百万円	131	131
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	685,609	743,544
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	858,986	858,932

4 「会計方針の変更」に記載のとおり、退職給付会計基準及び退職給付適用指針を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて、当連結会計年度より適用し、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。

この結果、当連結会計年度の期首の1株当たり純資産額が、9円29銭減少し、1株当たり当期純利益金額は57銭増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 6. その他

## (1) 役員の変動

## ① 変動の内容

平成27年3月17日公表の「当社および子会社における役員変動について」以降に内定した役員の変動についてお知らせいたします。

## ア ふくおかフィナンシャルグループ

## (ア) 新任監査役候補

(平成27年6月下旬予定の第8期定時株主総会開催日付)

新 役 職 名	現 役 職 名	氏 名
監査役（社外・非常勤）	〔早稲田大学 大学院商学研究科教授〕	山田 英夫

(ご参考) 山田英夫氏は、平成27年6月下旬開催予定の定時株主総会での選任を経て、就任予定。  
なお、同氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

## (イ) 新任補欠監査役候補

(平成27年6月下旬予定の第8期定時株主総会開催日付)

新 役 職 名	現 役 職 名	氏 名
補 欠 監 査 役	監 査 役 （ 常 勤 ）	土 屋 雅 彦
補 欠 監 査 役	〔長島・大野・常松 法律事務所パートナー〕	小 西 真 機

(ご参考) 土屋雅彦氏は、平成27年6月下旬開催予定の定時株主総会終結の時をもって監査役を退任し、  
同総会での選任を経て、補欠監査役に就任予定。  
小西真機氏は、平成27年6月下旬開催予定の定時株主総会での選任を経て、就任予定。

## (ウ) 退任

(平成27年6月下旬予定の第8期定時株主総会開催日付)

新 役 職 名	現 役 職 名	氏 名
( 退 任 )	監 査 役 （ 社 外 ・ 非 常 勤 ）	長 尾 亜 夫
( 退 任 )	監 査 役 （ 社 外 ・ 非 常 勤 ）	貫 正 義

## イ 福岡銀行

## (ア) 新任監査役候補

(平成27年6月下旬予定の第104期定時株主総会開催日付)

新 役 職 名	現 役 職 名	氏 名
監査役（社外・非常勤）	〔西日本鉄道(株) 代表取締役会長〕	竹島 和幸

(ご参考) 竹島和幸氏は、平成27年6月下旬開催予定の定時株主総会での選任を経て、就任予定。  
なお、同氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

## (イ) 退任

(平成27年6月下旬予定の第104期定時株主総会開催日付)

新 役 職 名	現 役 職 名	氏 名
( 退 任 )	監査役（社外・非常勤）	長尾 亜夫
( 退 任 )	監査役（社外・非常勤）	杉本 文秀

## ② 新任役員（候補者）の略歴

## ア ふくおかフィナンシャルグループ

## (ア) 新任監査役候補

氏名・生年月日	略歴
山田 英夫 昭和30年2月23日生	昭和53年 3月 慶應義塾大学 文学部卒 昭和56年 3月 同大学 大学院経営管理研究科修了 (MBA取得) 昭和56年 4月 (株)三菱総合研究所入社 平成元年 4月 早稲田大学システム科学研究所入所 平成9年 4月 同大学 システム科学研究所 教授 平成19年 4月 同大学 大学院商学研究科 教授 (現職)

## (イ) 新任補欠監査役候補

氏名・生年月日	略歴
土屋 雅彦 昭和30年11月30日生	昭和54年 3月 東京大学 法学部卒 昭和54年 4月 (株)福岡銀行入行 平成11年 4月 同 本店営業部 営業第二部 副部長 平成14年 1月 同 検査部 リスク監査室長 平成17年 4月 同 小倉支店長 平成18年 11月 同 久留米営業部長 平成20年 4月 同 執行役員 県南地区本部長委嘱 平成23年 6月 (株)ふくおかフィナンシャルグループ 監査役 (現職)
小西 真機 昭和45年8月7日生	平成7年 3月 東京大学 法学部卒 平成9年 4月 常松・築瀬・関根法律事務所入所 弁護士登録 平成13年 9月 Simpson Thacher & Bartlett LLP (New York) 平成14年 9月 Linklaters (London) 平成18年 1月 長島・大野・常松法律事務所 パートナー (現職)

イ 福岡銀行

(ア) 新任監査役候補

氏名・生年月日	略 歴	
<p style="text-align: center;">竹 島 和 幸</p> <p>昭和23年11月23日生</p>	<p>昭和46年 3月</p> <p>昭和46年 4月</p> <p>平成15年 6月</p> <p>平成17年 6月</p> <p>平成19年 6月</p> <p>平成20年 6月</p> <p>平成25年 6月</p>	<p>慶應義塾大学 商学部卒</p> <p>西日本鉄道(株)入社</p> <p>同 取締役都市開発事業本部長</p> <p>同 常務取締役</p> <p>同 取締役 専務執行役員</p> <p>同 代表取締役 社長</p> <p>同 代表取締役 会長 (現職)</p>



## 【ご参考】 (1) ふくおかフィナンシャルグループの役員体制

## ◇ 取締役

(平成27年6月下旬予定の第8期定時株主総会開催日付)

氏名	役職名	備考
谷 正 明	取締役会長 (代表取締役)	福岡銀行 取締役会長 (代表取締役) 兼務
柴 戸 隆 成	取締役社長 (代表取締役)	福岡銀行 取締役頭取 (代表取締役) 兼務
吉 戒 孝	取締役副社長 (代表取締役)	福岡銀行 取締役副頭取 (代表取締役) 兼務
青 柳 雅 之	取締役執行役員	福岡銀行 取締役副頭取 (代表取締役) 兼務
吉 田 泰 彦	取締役執行役員	福岡銀行 取締役専務執行役員、親和銀行 取締役 (非業務執行取締役) 兼務
白 川 祐 治	取締役執行役員	福岡銀行 取締役専務執行役員 兼務
森 川 康 朗	取締役執行役員	福岡銀行 取締役常務執行役員 兼務
竹 下 英	取締役執行役員	熊本銀行 取締役頭取 (代表取締役) 兼務
櫻 井 文 夫	取締役執行役員	熊本銀行 取締役副頭取 (代表取締役) 兼務
村 山 典 隆	取締役執行役員	熊本銀行 取締役常務執行役員 兼務
吉 澤 俊 介	取締役執行役員	親和銀行 取締役頭取 (代表取締役) 兼務
福 田 知	取締役執行役員	親和銀行 取締役副頭取 (代表取締役) 兼務
安 田 隆 二	取締役 (社外)	福岡銀行 取締役 (非業務執行取締役) 兼務
高 橋 秀 明	取締役 (社外)	福岡銀行 取締役 (非業務執行取締役) 兼務

## ◇ 取締役以外の執行役員

氏名	役職名	備考
荒 木 英 二	執行役員	福岡銀行 取締役常務執行役員 兼務
横 田 浩 二	執行役員	福岡銀行 取締役常務執行役員、熊本銀行 取締役 (非業務執行取締役) 兼務
大 庭 真 一	執行役員	福岡銀行 常務執行役員 兼務
布 施 圭 一 郎	執行役員 監査部長委嘱	福岡銀行 執行役員 兼務
北 原 繁 美	執行役員	熊本銀行 取締役常務執行役員 兼務
石 野 和 生	執行役員	親和銀行 取締役常務執行役員 兼務

## ◇ 監査役

氏名	役職名
石 内 英 光	監査役 (常勤)
杉 本 文 秀	監査役 (社外・非常勤)
山 田 英 夫	監査役 (社外・非常勤)

【ご参考】

(2) 福岡銀行の役員体制

◇ 取締役

(平成27年6月下旬予定の第104期定時株主総会開催日付)

氏名	役職名	委嘱業務等
谷 正明	取締役会長（代表取締役）	
柴戸 隆成	取締役頭取（代表取締役）	
吉 戒 孝	取締役副頭取（代表取締役）	北九州代表
青柳 雅之	取締役副頭取（代表取締役）	
吉田 泰彦	取締役専務執行役員	
白川 祐治	取締役専務執行役員	
森川 康朗	取締役常務執行役員	
西妻 安治	取締役常務執行役員	北九州本部長
荒木 英二	取締役常務執行役員	福岡地区本部長
横田 浩二	取締役常務執行役員	
安田 隆二	取締役（非業務執行取締役）	
高橋 秀明	取締役（非業務執行取締役）	

◇ 取締役以外の執行役員

氏名	役職名	委嘱業務等
川波 弘	常務執行役員	九州営業本部長
大庭 真一	常務執行役員	
権藤 尚彦	執行役員	県南地区本部長
有田 徹也	執行役員	公務金融法人部長
布施 圭一郎	執行役員	
塩塚 茂	執行役員	筑豊地区本部長
田代 信行	執行役員	
田上 裕二	執行役員	市場営業部長
有岡 正治	執行役員	北九州営業部長
為永 和博	執行役員	人事部長
五島 久	執行役員	営業推進部長
立花 秀樹	執行役員	本店営業部長
林 秀之	執行役員	鹿児島営業部長

◇ 監査役

氏名	役職名
土屋 雅彦	監査役（常勤）
貫 正義	監査役（社外・非常勤）
竹島 和幸	監査役（社外・非常勤）

## 【ご参考】

## (3) 熊本銀行の役員体制

## ◇ 取締役

(平成27年6月下旬予定の第23期定時株主総会開催日付)

氏名	役職名	委嘱業務等
竹下 英	取締役頭取（代表取締役）	
櫻井 文夫	取締役副頭取（代表取締役）	
村山 典隆	取締役常務執行役員	
大塚 慶弘	取締役常務執行役員	
岩下 典嗣	取締役常務執行役員	
野村 俊巳	取締役常務執行役員	
北原 繁美	取締役常務執行役員	
横田 浩二	取締役（非業務執行取締役）	

## ◇ 取締役以外の執行役員

氏名	役職名	委嘱業務等
池田 稔	執行役員	総合企画部長
米村 康弘	執行役員	営業推進部長兼市場営業室長
神永 和広	執行役員	監査部長
立石 勲	執行役員	本店営業部長

## ◇ 監査役

氏名	役職名
岸本 清一	監査役（常勤）
中山 峰男	監査役（社外・非常勤）
赤司 真人	監査役（社外・非常勤）

## 【ご参考】

## (4) 親和銀行の役員体制

## ◇ 取締役

(平成27年6月下旬予定の第116期定時株主総会開催日付)

氏名	役職名	委嘱業務等
吉澤 俊介	取締役頭取（代表取締役）	
福田 知	取締役副頭取（代表取締役）	
前田 良治	取締役常務執行役員	長崎地区本部長
山口 健二	取締役常務執行役員	
石野 和生	取締役常務執行役員	
西村 道明	取締役常務執行役員	
田中 幹人	取締役常務執行役員	
吉田 泰彦	取締役（非業務執行取締役）	

## ◇ 取締役以外の執行役員

氏名	役職名	委嘱業務等
八起 幸介	執行役員	営業推進部長兼市場営業室長
竹山 良次	執行役員	本店営業部長
福島 聡	執行役員	コンサルティング営業部長
石丸 高	執行役員	長崎営業部長
七種 純一	執行役員	人事部長
吉田 弘幸	執行役員	早岐支店長

## ◇ 監査役

氏名	役職名
宮崎 祐輔	監査役（常勤）
深堀 寛治	監査役（社外・非常勤）
伊藤 正夫	監査役（社外・非常勤）

(2) (参考) 主要な連結子会社の業績の概況

・ 個別業績の概要 (株式会社 福岡銀行)

(百万円未満切捨て)

平成27年3月期の個別業績 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	161,405	7.5	58,990	1.5	36,302	10.1
26年3月期	174,575	5.7	59,904	9.0	40,387	22.1

2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期	11,535,348	556,757	4.8
26年3月期	10,149,334	514,694	5.0

(参考) 自己資本 27年3月期 556,757百万円 26年3月期 514,694百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

貸借対照表

株式会社 福岡銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	823,582	1,300,777
現金	86,413	81,758
預け金	737,169	1,219,018
コールローン	100,000	26,802
買入金銭債権	33,424	31,767
特定取引資産	1,983	2,086
商品有価証券	1,982	2,086
商品有価証券派生商品	0	0
有価証券	1,773,494	2,233,085
国債	894,450	1,244,579
地方債	38,411	40,931
社債	468,025	532,773
株式	114,893	135,622
その他の証券	257,712	279,178
貸出金	7,245,273	7,763,337
割引手形	39,732	36,520
手形貸付	280,714	301,932
証書貸付	6,082,178	6,539,169
当座貸越	842,647	885,714
外国為替	5,509	6,119
外国他店預け	3,935	4,716
買入外国為替	397	271
取立外国為替	1,176	1,131
その他資産	32,467	47,602
前払費用	2,980	2,208
未収収益	10,259	10,525
先物取引差入証拠金	-	211
先物取引差金勘定	0	-
金融派生商品	10,730	19,655
その他の資産	8,495	15,000
有形固定資産	146,919	148,416
建物	37,543	38,381
土地	100,351	99,679
リース資産	3,974	3,529
建設仮勘定	1,235	2,449
その他の有形固定資産	3,812	4,376
無形固定資産	7,880	8,254
ソフトウェア	4,050	6,829
その他の無形固定資産	3,829	1,424
前払年金費用	17,778	12,390
繰延税金資産	19,823	5,752
支払承諾見返	45,382	45,002
貸倒引当金	104,183	96,045
<b>資産の部合計</b>	<b>10,149,334</b>	<b>11,535,348</b>

株式会社 福岡銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	8,424,478	8,831,796
当座預金	388,020	388,770
普通預金	4,748,049	5,078,841
貯蓄預金	82,188	81,732
通知預金	30,347	24,587
定期預金	2,918,388	2,978,033
定期積金	12	10
その他の預金	257,469	279,821
譲渡性預金	303,343	292,611
コールマネー	40,827	65,909
売現先勘定	30,876	36,051
債券貸借取引受入担保金	136,990	575,341
借入金	486,741	942,148
借入金	486,741	942,148
外国為替	812	1,062
売渡外国為替	811	1,062
未払外国為替	1	-
社債	67,500	67,500
その他負債	65,359	91,502
未決済為替借	738	489
未払法人税等	1,183	2,684
未払費用	5,501	6,084
前受収益	2,775	2,718
従業員預り金	1,670	1,689
給付補填備金	0	0
先物取引差金勘定	-	0
金融派生商品	18,870	35,453
金融商品等受入担保金	806	-
リース債務	3,941	3,490
資産除去債務	40	75
その他の負債	29,833	38,816
利息返還損失引当金	939	927
睡眠預金払戻損失引当金	4,204	4,288
その他の偶発損失引当金	221	205
再評価に係る繰延税金負債	26,961	24,244
支払承諾	45,382	45,002
負債の部合計	9,634,640	10,978,590

株式会社 福岡銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	82,329	82,329
資本剰余金	60,480	60,480
資本準備金	60,479	60,479
その他資本剰余金	1	1
利益剰余金	279,367	293,724
利益準備金	46,520	46,520
その他利益剰余金	232,846	247,203
固定資産圧縮積立金	444	450
別途積立金	144,220	144,220
繰越利益剰余金	88,182	102,533
株主資本合計	422,177	436,535
<del>その他有価証券評価差額金</del>	51,382	80,270
繰延ヘッジ損益	7,160	10,487
<del>土地再評価差額金</del>	48,295	50,439
評価・換算差額等合計	92,516	120,222
<b>純資産の部合計</b>	<b>514,694</b>	<b>556,757</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>10,149,334</b>	<b>11,535,348</b>



損益計算書

株式会社 福岡銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
経常収益	174,575	161,405
資金運用収益	126,579	121,273
貸出金利息	99,402	97,482
有価証券利息配当金	23,582	22,011
コールローン利息	307	127
預け金利息	1	1
金利スワップ受入利息	2,208	186
その他の受入利息	1,076	1,464
信託報酬	1	1
役務取引等収益	30,575	32,320
受入為替手数料	10,267	10,112
その他の役務収益	20,308	22,207
特定取引収益	123	97
商品有価証券収益	123	97
その他業務収益	8,952	2,776
外国為替売買益	1,919	1,500
国債等債券売却益	5,425	156
国債等債券償還益	397	19
金融派生商品収益	1,208	1,099
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	8,343	4,936
貸倒引当金戻入益	-	161
償却債権取立益	2,514	2,087
株式等売却益	3,147	222
その他の経常収益	2,681	2,465
経常費用	114,671	102,415
資金調達費用	18,376	14,475
預金利息	4,169	4,225
譲渡性預金利息	491	467
コールマネー利息	168	150
売現先利息	49	242
債券貸借取引支払利息	164	310
借入金利息	3,013	1,225
社債利息	2,974	800
金利スワップ支払利息	6,975	6,662
その他の支払利息	369	390
役務取引等費用	16,875	17,475
支払為替手数料	4,438	4,331
その他の役務費用	12,437	13,143
その他業務費用	752	1
国債等債券売却損	700	0
国債等債券償還損	28	-
国債等債券償却	23	0

株式会社 福岡銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
営業経費	67,898	66,551
その他経常費用	10,768	3,912
貸倒引当金繰入額	3,737	-
貸出金償却	193	-
株式等売却損	-	0
株式等償却	64	-
その他の経常費用	6,773	3,911
経常利益	59,904	58,990
特別利益	70	-
固定資産処分益	70	-
特別損失	437	1,086
固定資産処分損	360	466
減損損失	77	620
税引前当期純利益	59,536	57,903
法人税、住民税及び事業税	13,566	13,079
法人税等調整額	5,582	8,521
法人税等合計	19,148	21,601
当期純利益	40,387	36,302

## ・ 個別業績の概要(株式会社 熊本銀行)

(百万円未満切捨て)

平成27年3月の個別業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

## 1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	25,573	2.3	6,645	435.4	8,008	59.5
26年3月期	24,988	4.5	1,241	59.6	5,020	24.2

## 2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円			%
27年3月期	1,553,804		84,704			5.4
26年3月期	1,476,795		82,445			5.5

(参考) 自己資本 27年3月期 84,704百万円 26年3月期 82,445百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 貸借対照表

株式会社 熊本銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	136,534	149,740
現金	19,129	20,359
預け金	117,405	129,381
コールローン	12,502	6,660
有価証券	269,561	290,728
国債	209,882	225,194
地方債	1,021	1,262
社債	56,362	61,999
株式	2,264	2,255
その他の証券	30	16
貸出金	1,029,805	1,082,815
割引手形	4,464	3,942
手形貸付	57,768	58,000
証書貸付	893,179	935,181
当座貸越	74,392	85,690
外国為替	1,148	1,248
外国他店預け	1,148	1,246
取立外国為替	-	2
その他資産	7,994	6,780
前払費用	7	7
未収収益	1,023	1,054
金融派生商品	194	96
その他の資産	6,768	5,621
有形固定資産	17,465	17,408
建物	3,424	3,565
土地	12,438	12,530
リース資産	769	703
建設仮勘定	203	20
その他の有形固定資産	629	588
無形固定資産	603	705
ソフトウェア	333	499
その他の無形固定資産	270	206
前払年金費用	4,357	3,182
繰延税金資産	8,735	6,181
支払承諾見返	4,959	4,319
貸倒引当金	16,872	15,967
資産の部合計	1,476,795	1,553,804

株式会社 熊本銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,223,569	1,277,869
当座預金	27,534	28,996
普通預金	499,500	544,754
貯蓄預金	3,021	2,782
通知預金	1,640	1,763
定期預金	669,196	683,096
定期積金	112	97
その他の預金	22,564	16,377
譲渡性預金	96,961	66,395
借入金	62,934	114,712
借入金	62,934	114,712
外国為替	14	16
売渡外国為替	14	16
その他負債	4,074	4,063
未払法人税等	79	87
未払費用	1,367	1,264
前受収益	666	665
従業員預り金	97	109
給付補填備金	2	2
金融派生商品	136	66
リース債務	765	690
資産除去債務	-	5
その他の負債	959	1,171
睡眠預金払戻損失引当金	214	256
再評価に係る繰延税金負債	1,622	1,467
支払承諾	4,959	4,319
負債の部合計	1,394,349	1,469,099
<b>純資産の部</b>		
資本金	33,847	33,847
資本剰余金	33,847	33,847
資本準備金	33,847	33,847
利益剰余金	10,091	11,344
その他利益剰余金	10,091	11,344
繰越利益剰余金	10,091	11,344
株主資本合計	77,785	79,039
<del>その他有価証券評価差額金</del>	3,962	4,823
<del>土地再評価差額金</del>	696	842
<del>評価・換算差額等合計</del>	4,659	5,665
純資産の部合計	82,445	84,704
負債及び純資産の部合計	1,476,795	1,553,804

損益計算書

株式会社 熊本銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
経常収益	24,988	25,573
資金運用収益	19,780	19,470
貸出金利息	17,570	17,185
有価証券利息配当金	1,978	2,040
コールローン利息	80	64
預け金利息	0	0
その他の受入利息	149	179
役務取引等収益	4,205	4,754
受入為替手数料	1,253	1,254
その他の役務収益	2,952	3,499
その他業務収益	432	295
外国為替売買益	384	234
商品有価証券売買益	1	0
国債等債券売却益	15	25
国債等債券償還益	-	3
金融派生商品収益	30	32
その他経常収益	570	1,053
貸倒引当金戻入益	-	363
償却債権取立益	227	293
株式等売却益	-	45
その他の経常収益	343	350
経常費用	23,747	18,928
資金調達費用	1,228	1,260
預金利息	1,100	994
譲渡性預金利息	101	155
借用金利息	21	96
その他の支払利息	5	14
役務取引等費用	2,829	2,953
支払為替手数料	656	658
その他の役務費用	2,173	2,295
その他業務費用	0	3
国債等債券売却損	0	-
国債等債券償却	-	3
営業経費	15,458	14,088
その他経常費用	4,231	621
貸倒引当金繰入額	3,206	-
株式等償却	5	16
その他の経常費用	1,019	605
経常利益	1,241	6,645

株式会社 熊本銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	105	88
固定資産処分損	9	57
減損損失	95	30
税引前当期純利益	1,135	6,557
法人税、住民税及び事業税	5,494	4,486
法人税等調整額	1,609	3,034
法人税等合計	3,884	1,451
当期純利益	5,020	8,008

## ・ 個別業績の概要(株式会社 親和銀行)

(百万円未満切捨て)

平成27年3月期の個別業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

## 1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期	36,018	3.5	8,702	58.1	3,553	23.5
26年3月期	37,330	6.0	5,504	50.1	4,647	7.4

## 2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
27年3月期	2,586,820		130,453		5.0	
26年3月期	2,519,836		133,752		5.3	

(参考) 自己資本 27年3月期 130,453百万円 26年3月期 133,752百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。



貸借対照表

株式会社 親和銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	258,127	311,337
現金	47,913	46,555
預け金	210,213	264,781
コールローン	20,091	9,249
商品有価証券	209	170
商品国債	53	38
商品地方債	156	131
有価証券	772,293	749,282
国債	587,735	613,918
地方債	9,222	19,350
社債	163,803	102,973
株式	11,529	13,038
その他の証券	2	1
貸出金	1,409,821	1,464,145
割引手形	9,028	8,266
手形貸付	54,210	50,014
証書貸付	1,203,078	1,254,846
当座貸越	143,504	151,018
外国為替	1,492	1,413
外国他店預け	1,487	1,402
買入外国為替	5	10
その他資産	7,081	8,005
前払費用	111	100
未収収益	1,785	1,731
金融派生商品	1,032	1,639
その他の資産	4,151	4,534
有形固定資産	44,877	44,148
建物	9,500	8,967
土地	31,681	31,041
リース資産	1,573	1,556
建設仮勘定	-	115
その他の有形固定資産	2,121	2,468
無形固定資産	1,851	882
ソフトウェア	1,481	594
その他の無形固定資産	370	287
前払年金費用	5,348	4,688
繰延税金資産	15,339	8,558
支払承諾見返	7,373	7,171
貸倒引当金	24,072	22,233
<b>資産の部合計</b>	<b>2,519,836</b>	<b>2,586,820</b>

株式会社 親和銀行  
(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当事業年度 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	2,140,983	2,146,717
当座預金	90,934	91,033
普通預金	969,941	1,020,944
貯蓄預金	12,978	12,764
通知預金	2,044	2,401
定期預金	1,000,607	963,840
その他の預金	64,476	55,731
譲渡性預金	89,275	109,847
借入金	136,851	180,563
借入金	136,851	180,563
外国為替	93	17
売渡外国為替	93	17
その他負債	5,717	6,793
未決済為替借	0	4
未払法人税等	30	30
未払費用	1,559	1,567
前受収益	784	758
金融派生商品	706	1,397
リース債務	1,564	1,531
資産除去債務	64	63
その他の負債	1,005	1,439
睡眠預金払戻損失引当金	414	468
その他の偶発損失引当金	58	67
再評価に係る繰延税金負債	5,315	4,719
支払承諾	7,373	7,171
負債の部合計	2,386,083	2,456,366
<b>純資産の部</b>		
資本金	36,878	36,878
資本剰余金	36,878	36,878
資本準備金	36,878	36,878
利益剰余金	32,647	24,271
その他利益剰余金	32,647	24,271
繰越利益剰余金	32,647	24,271
株主資本合計	106,403	98,028
其他有価証券評価差額金	12,828	17,719
土地再評価差額金	14,521	14,706
評価・換算差額等合計	27,349	32,425
純資産の部合計	133,752	130,453
負債及び純資産の部合計	2,519,836	2,586,820

損益計算書

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
経常収益	37,330	36,018
資金運用収益	27,944	26,563
貸出金利息	22,140	20,746
有価証券利息配当金	5,456	5,378
コールローン利息	80	75
預け金利息	0	0
その他の受入利息	267	363
役務取引等収益	6,794	7,848
受入為替手数料	2,148	2,122
その他の役務収益	4,646	5,726
その他業務収益	1,074	503
外国為替売買益	499	279
商品有価証券売買益	2	4
国債等債券売却益	455	73
金融派生商品収益	117	146
その他経常収益	1,516	1,102
償却債権取立益	297	345
株式等売却益	1	3
その他の経常収益	1,217	753
経常費用	31,826	27,316
資金調達費用	1,773	1,929
預金利息	1,374	1,442
譲渡性預金利息	219	209
コールマネー利息	0	-
借用金利息	178	278
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	3,348	3,561
支払為替手数料	1,003	1,034
その他の役務費用	2,345	2,527
その他業務費用	146	26
国債等債券売却損	146	26
国債等債券償還損	-	0
営業経費	21,271	20,593
その他経常費用	5,287	1,204
貸倒引当金繰入額	4,267	289
株式等売却損	-	0
株式等償却	8	0
その他の経常費用	1,010	914
経常利益	5,504	8,702

株式会社 親和銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当事業年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
特別利益	43	4
固定資産処分益	43	4
特別損失	222	1,745
固定資産処分損	90	699
減損損失	131	1,045
税引前当期純利益	5,325	6,960
法人税、住民税及び事業税	2,040	2,440
法人税等調整額	2,718	5,847
法人税等合計	677	3,407
当期純利益	4,647	3,553

# 平成26年度決算説明資料

平成27年5月12日

あなたのいちばんに。

**FFG** 福岡フィナンシャルグループ



 福岡銀行



 熊本銀行



 親和銀行

## 【 目 次 】

## I 決算ダイジェスト

ページ

1 損益の状況		
(1) 業績サマリー	.....	2~4
(2) コア業務純益	.....	5
(3) 経費の状況	.....	5
(4) 信用コストの状況	.....	6
(5) 臨時損益等(信用コスト除く)及び特別損益の状況	.....	6
2 資産・負債等の状況		
(1) 貸出金の状況	.....	7
(2) 預金の状況	.....	8
(3) 資産運用商品の状況	.....	9
(4) 時価のあるその他有価証券の評価差額	.....	10
3 金融再生法開示債権の状況	.....	11
4 自己資本の状況	.....	11
5 業績等予想	.....	12

## II 決算の概況

1 損益の状況	.....	13~16
2 業務純益	.....	17
3 資金平残・利鞘	.....	18
4 資金平残・利鞘(国内部門)	.....	19
5 自己資本比率	.....	20~21
6 ROE	.....	22
7 ROA	.....	22
8 役職員数	.....	23
9 拠点数	.....	24

## III 貸出金等の状況

1 リスク管理債権(銀行法ベース)の状況	.....	25
2 貸倒引当金の状況	.....	26
3 リスク管理債権に対する保全状況	.....	27
4 金融再生法開示債権の状況	.....	28
5 金融再生法開示債権の保全状況	.....	29~31
6 子銀行における自己査定の状況	.....	32~34
7 業種別貸出金状況等	.....	35
8 不良債権のオフバランス化実績	.....	36~37
9 中小企業等貸出金残高・比率	.....	38

# 決算ダイジェスト

## 1 損益の状況

### (1) 業績サマリー

	3行単体合算			F F G 連結		
	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度
業務粗利益	174,218	△6,916	181,134	185,728	△7,377	193,105
資金利益	149,642	△3,285	152,927	148,521	△4,144	152,665
役務取引等利益	20,933	2,410	18,523	28,320	3,280	25,040
特定取引利益	97	△26	123	232	△100	332
その他業務利益	3,544	△6,016	9,560	8,654	△6,412	15,066
うち国債等債券損益	247	△5,148	5,395	630	△5,354	5,984
経費 (除く臨時処理分) △	99,809	△982	100,791	120,459	△715	121,174
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	74,409	△5,934	80,343	65,268	△6,663	71,931
① 一般貸倒引当金繰入額 △	[△5,799] -	△13,507	13,507	△2,521	△15,563	13,042
業務純益	74,409	7,574	66,835	67,790	8,902	58,888
<b>コア業務純益</b>	<b>74,161</b>	<b>△787</b>	74,948	64,637	△1,309	65,946
臨時損益等	△71	115	△186	△7,027	△5,159	△1,868
② 不良債権処理額 △	△2,503	2,807	△5,310	4,537	8,250	△3,713
うち個別貸倒引当金繰入額 △	[ 5,564] -	2,296	△2,296	6,785	7,461	△676
うち償却債権取立益	2,726	△313	3,039	2,726	△313	3,039
うち貸倒引当金戻入益	▶ 235	235	-	-	-	-
<b>信用コスト (①+②) △</b>	<b>△2,503</b>	<b>△10,700</b>	8,197	2,015	△7,314	9,329
株式等関係損益	255	△2,814	3,069	878	△2,696	3,574
その他臨時損益等	△2,829	5,737	△8,566	△3,368	5,788	△9,156
<b>経常利益</b>	<b>74,337</b>	<b>7,688</b>	66,649	<b>60,763</b>	<b>3,743</b>	57,020
特別損益	△2,915	△2,264	△651	637	1,211	△574
税引前当期純利益	71,422	5,425	65,997	61,400	4,955	56,445
法人税等合計 △	23,556	7,614	15,942	24,040	7,399	16,641
少数株主利益 △	-	-	-	764	△2,848	3,612
<b>当期純利益</b>	<b>47,865</b>	<b>△2,190</b>	50,055	<b>36,595</b>	<b>403</b>	36,192

以下は子銀行(P3~P4)も同様であります。

(注1)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2)コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

(注3)26年度において、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益等」の「うち貸倒引当金戻入益」に計上しております(親和銀行単体を除く)。なお、[ ]内は相殺前の金額であります。

### ■業績サマリー

**コア業務純益 (3行単体合算) 742億円 (前年比▲8億円)**

●貸出金利回り低下による資金利益の減少を、投信・保険などの役務利益の増加や経費削減でカバーしましたが、前年比▲8億円減少し742億円となりました。

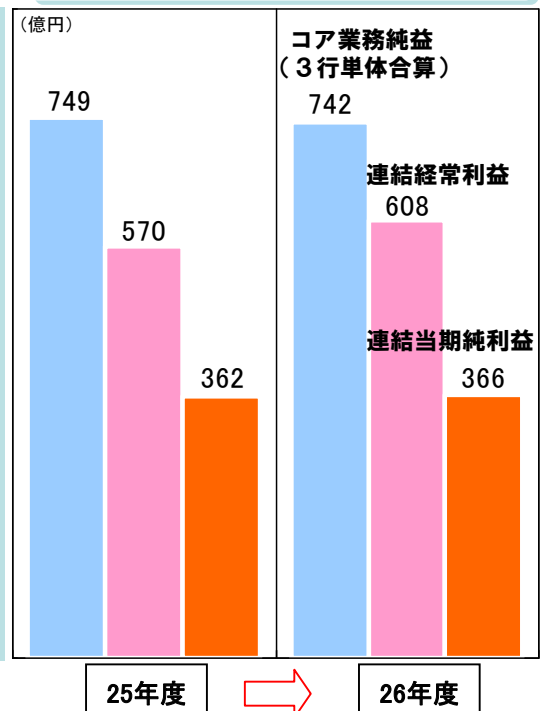
**連結経常利益 608億円 (前年比+37億円)**

●有価証券(株式・債券)損益は減少しましたが、信用コストの減少およびその他臨時損益が増加したことから、前年比+37億円増加し608億円となりました。

**連結当期純利益 366億円 (前年比+4億円)**

●連結当期純利益は前年比+4億円増加の366億円となり、**3年連続で過去最高益を更新しました(増益は4年連続)**。

### 損益推移



## 福岡銀行単体

(単位:百万円)

	26年度	25年度	前年比
業務粗利益	124,517	130,227	△5,710
資金利益	106,798	108,203	△1,405
国内部門	99,665	102,381	△2,716
国際部門	7,132	5,821	1,311
役務取引等利益	14,846	13,701	1,145
特定取引利益	97	123	△26
その他業務利益	2,775	8,199	△5,424
うち国債等債券損益	175	5,070	△4,895
うち外為売買損益	1,500	1,919	△419
経費(除く臨時処理分)	△ 65,764	65,356	408
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	58,753	64,871	△6,118
① 一般貸倒引当金繰入額	△ :[△5,511]	6,432	△6,432
業務純益	58,753	58,439	314
<b>コア業務純益</b>	<b>58,577</b>	<b>59,800</b>	<b>△1,223</b>
臨時損益等	237	1,464	△1,227
② 不良債権処理額	△ 1,922	△5,269	3,347
うち個別貸倒引当金繰入額	△ :[ 5,349]	△2,695	2,695
うち償却債権取立益	2,087	2,514	△427
うち貸倒引当金戻入益	▶ 161	—	161
<b>信用コスト(①+②)</b>	<b>△ 1,922</b>	<b>1,162</b>	<b>△3,084</b>
株式等関係損益	222	3,082	△2,860
その他臨時損益等	△1,907	△6,887	4,980
<b>経常利益</b>	<b>58,990</b>	<b>59,904</b>	<b>△914</b>
特別損益	△1,086	△367	△719
税引前当期純利益	57,903	59,536	△1,633
法人税等合計	△ 21,601	19,148	2,453
<b>当期純利益</b>	<b>36,302</b>	<b>40,387</b>	<b>△4,085</b>

## 熊本銀行単体

(単位:百万円)

	26年度	25年度	前年比
業務粗利益	20,302	20,359	△57
資金利益	18,209	18,551	△342
国内部門	18,180	18,614	△434
国際部門	28	△62	90
役務取引等利益	1,800	1,376	424
その他業務利益	292	431	△139
うち国債等債券損益	25	15	10
うち外為売買損益	234	384	△150
経費(除く臨時処理分)	△ 13,598	14,336	△738
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,704	6,023	681
① 一般貸倒引当金繰入額	△ :[△1,495]	2,980	△2,980
業務純益	6,704	3,042	3,662
<b>コア業務純益</b>	<b>6,678</b>	<b>6,008</b>	<b>670</b>
臨時損益等	△58	△1,801	1,743
② 不良債権処理額	△ 603	46	△649
うち個別貸倒引当金繰入額	△ :[ 1,132]	225	△225
うち償却債権取立益	293	227	66
うち貸倒引当金戻入益	▶ 363	—	363
<b>信用コスト(①+②)</b>	<b>△ 603</b>	<b>3,027</b>	<b>△3,630</b>
株式等関係損益	29	△5	34
その他臨時損益等	△691	△1,749	1,058
<b>経常利益</b>	<b>6,645</b>	<b>1,241</b>	<b>5,404</b>
特別損益	△87	△105	18
税引前当期純利益	6,557	1,135	5,422
法人税等合計	△ 1,451	△3,884	2,433
<b>当期純利益</b>	<b>8,008</b>	<b>5,020</b>	<b>2,988</b>



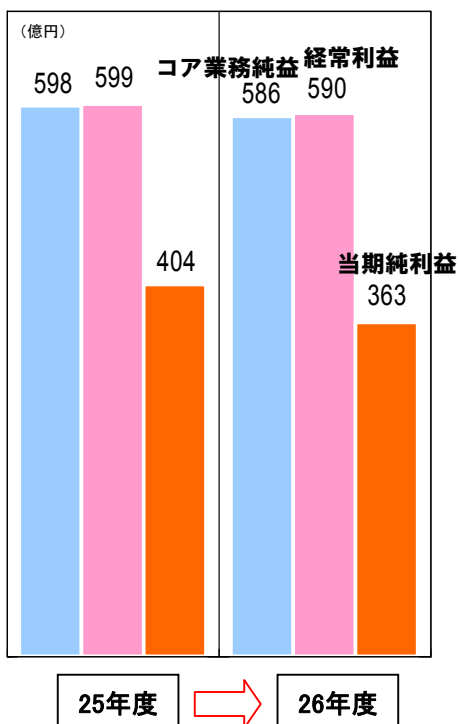
親和銀行単体

(単位: 百万円)

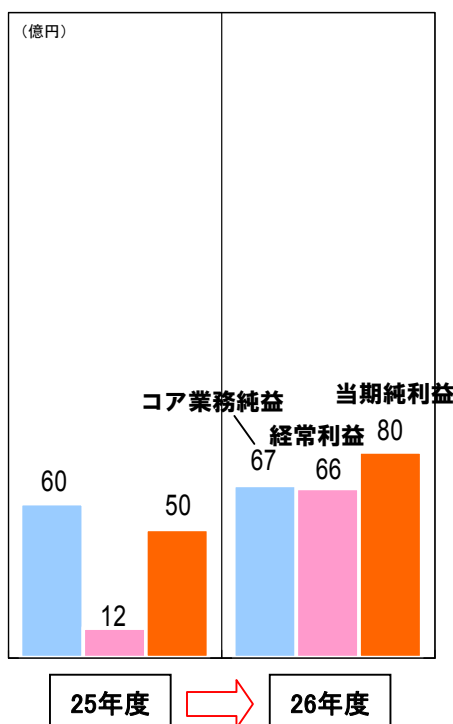
	26年度	25年度	前年比
業務粗利益	29,398	30,546	△1,148
資金利益	24,634	26,171	△1,537
国内部門	24,585	26,183	△1,598
国際部門	48	△11	59
役務取引等利益	4,286	3,445	841
その他業務利益	477	928	△451
うち国債等債券損益	46	309	△263
うち外為売買損益	279	499	△220
経費 (除く臨時処理分)	△ 20,446	21,098	△652
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	8,951	9,448	△497
① 一般貸倒引当金繰入額	△ 1,207	4,094	△2,887
業務純益	7,744	5,353	2,391
<b>コア業務純益</b>	<b>8,905</b>	<b>9,139</b>	<b>△234</b>
臨時損益等	957	150	807
② 不良債権処理額	△ 1,184	△86	△1,098
うち個別貸倒引当金繰入額	△ 917	173	△1,090
うち償却債権取立益	345	297	48
<b>信用コスト(①+②)</b>	<b>△ 22</b>	<b>4,008</b>	<b>△3,986</b>
株式等関係損益	3	△7	10
その他臨時損益等	△230	71	△301
<b>経常利益</b>	<b>8,702</b>	<b>5,504</b>	<b>3,198</b>
特別損益	△1,741	△178	△1,563
税引前当期純利益	6,960	5,325	1,635
法人税等合計	△ 3,407	677	2,730
<b>当期純利益</b>	<b>3,553</b>	<b>4,647</b>	<b>△1,094</b>

損益推移

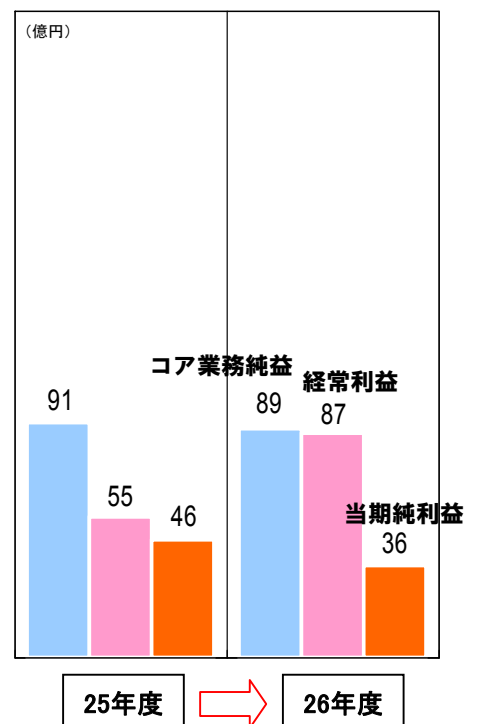
福岡銀行単体



熊本銀行単体

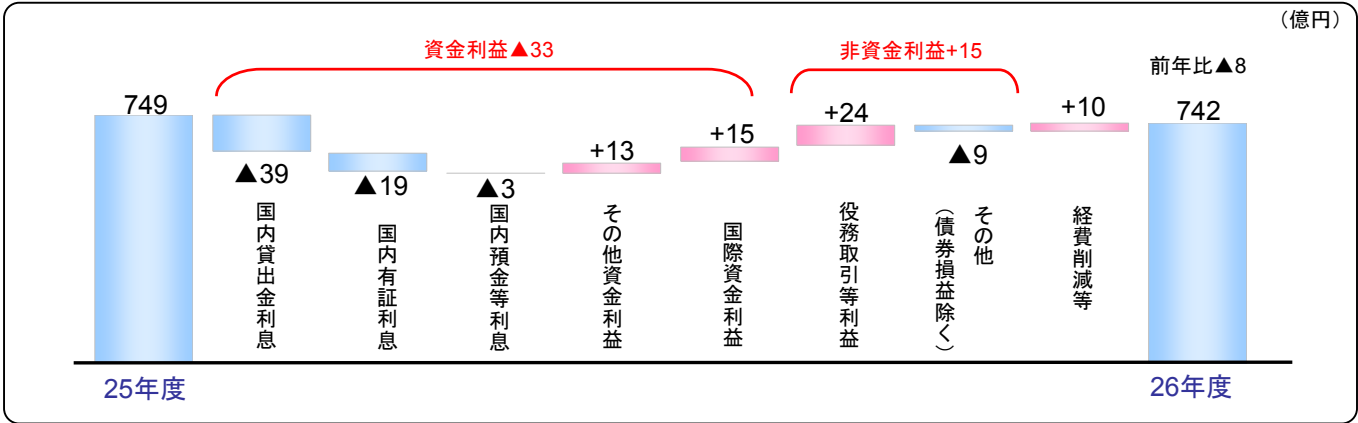


親和銀行単体



(2) コア業務純益

3行単体合算

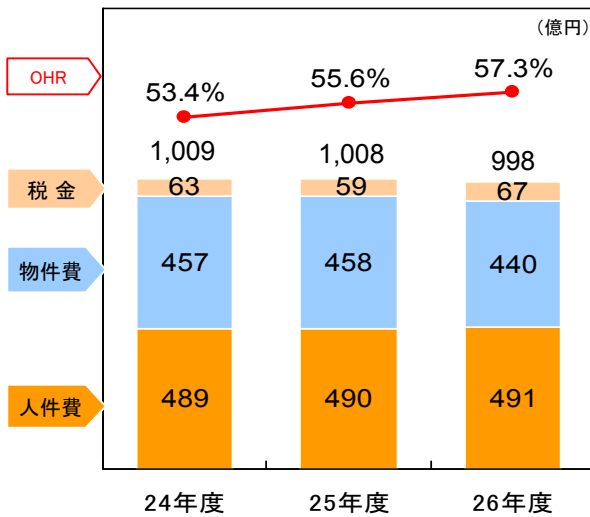


(3) 経費の状況

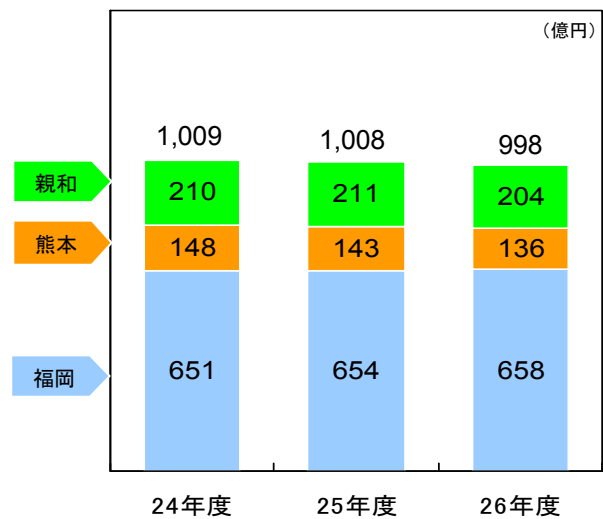
3行単体合算

●経費 998億円(前年比▲10億円)、OHR 57.3%(同+1.7%)

経費(費目別)・OHR

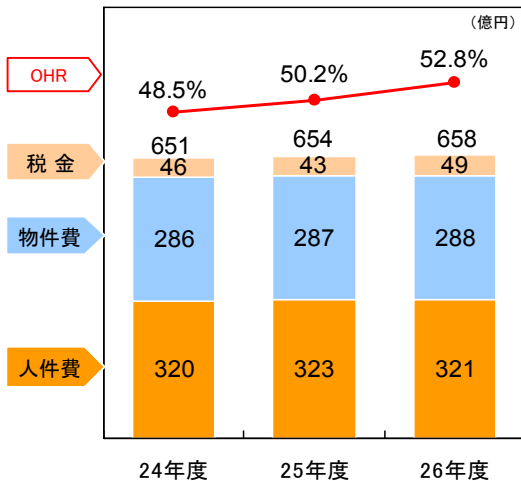


経費(銀行別)

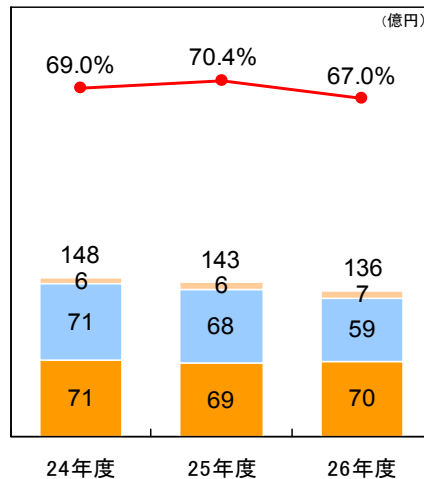


経費(費目別)・OHR

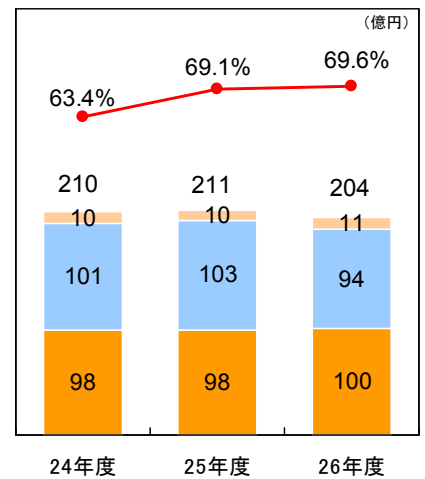
福岡銀行単体



熊本銀行単体



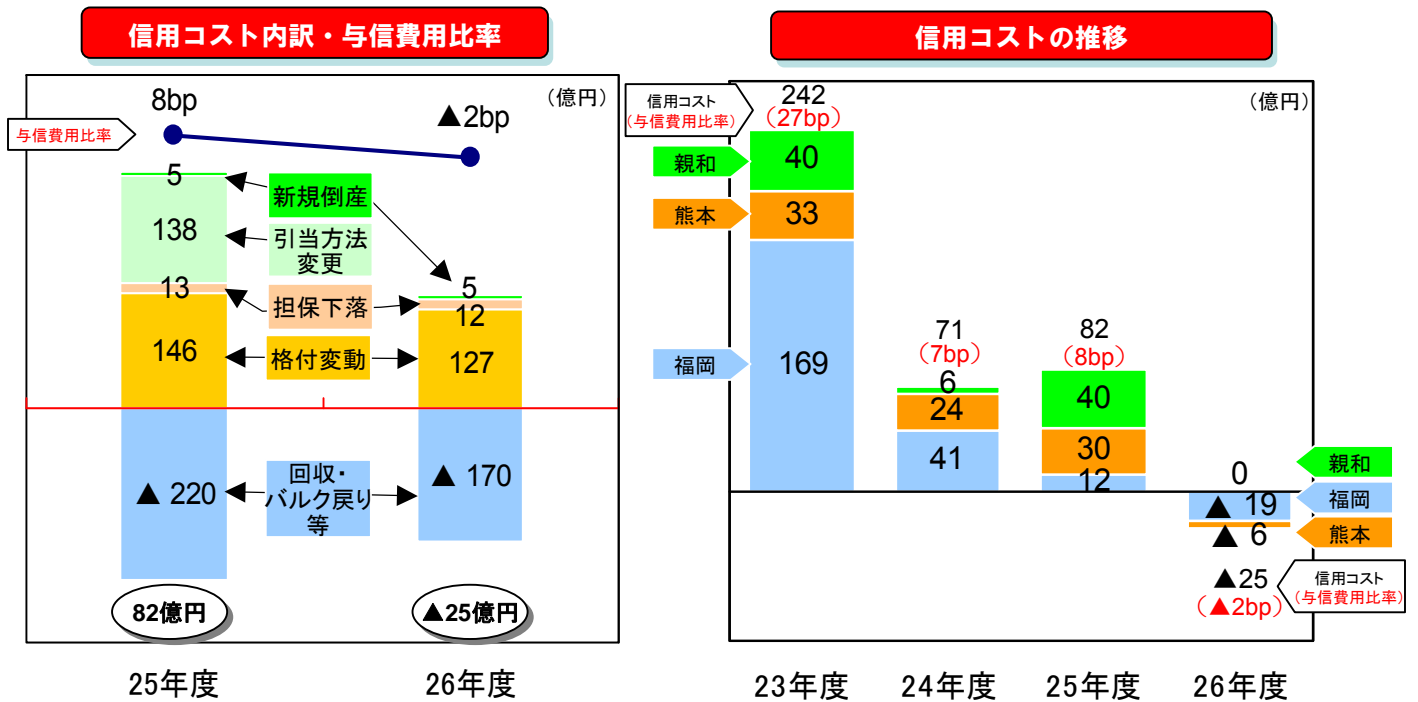
親和銀行単体



(4) 信用コストの状況

3行単体合算

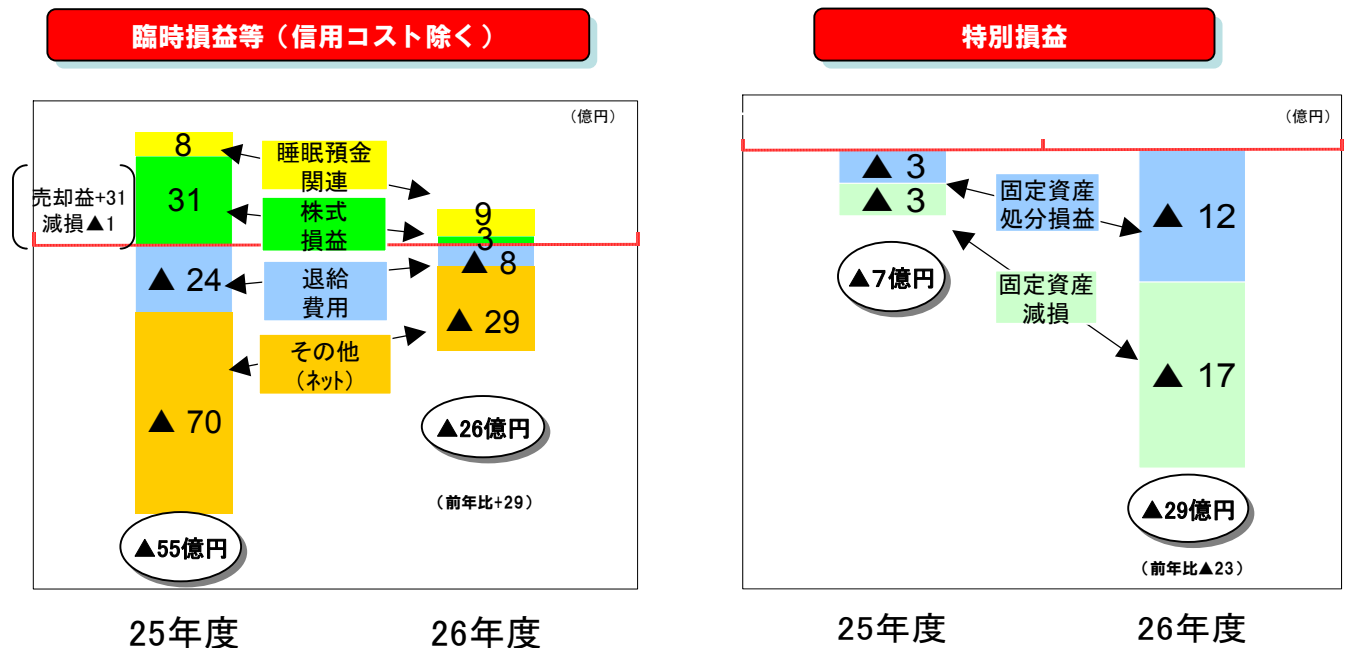
●信用コスト ▲25億円の戻り(前年比▲107億円)、与信費用比率 ▲2bp(同▲10bp)



(5) 臨時損益等(信用コスト除く)及び特別損益の状況

3行単体合算

●臨時損益等(信用コスト除く) ▲26億円(前年比+29億円)  
 ●特別損益 ▲29億円(前年比▲23億円)

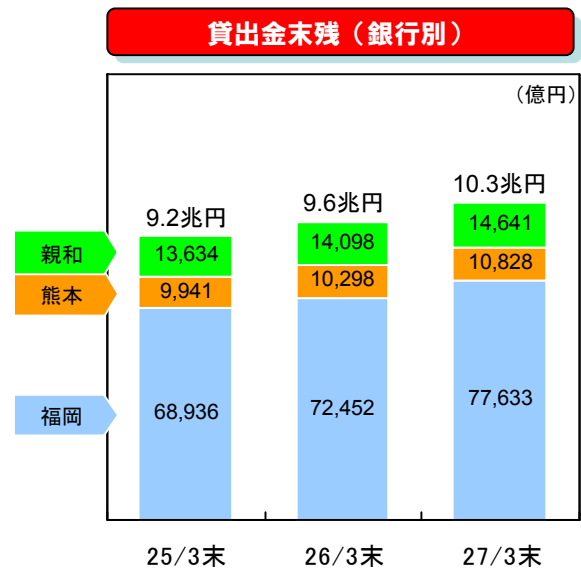
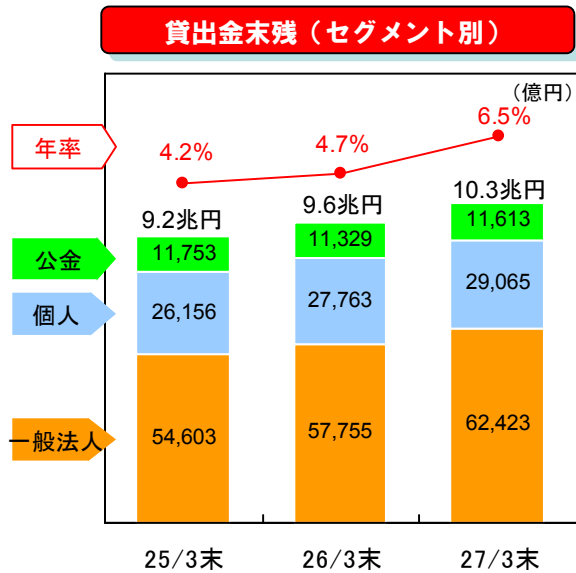


## 2 資産・負債等の状況

### (1) 貸出金の状況

#### 3行単体合算

- 総貸出金 10兆3,102億円(26/3末比+6,253億円、25/3末比+1兆590億円、年率+6.5%)
- 〔個人部門 2兆9,065億円(26/3末比+1,301億円、25/3末比+2,908億円)〕
- 〔法人部門 7兆4,037億円(26/3末比+4,952億円、25/3末比+7,681億円)〕



(単位:百万円)

	年率	27年3月末		26年3月末	25年3月末			
		26/3末比	25/3末比					
3行単体合算	総貸出金	6.5%	10,310,297	625,398	1,059,002	9,684,899	9,251,295	
	個人部門	4.7%	2,906,564	130,175	290,879	2,776,389	2,615,685	
	法人部門	7.2%	7,403,730	495,222	768,120	6,908,508	6,635,610	
	一般法人	8.1%	6,242,387	466,841	782,086	5,775,546	5,460,301	
	公金	2.5%	1,161,341	28,379	△ 13,967	1,132,962	1,175,308	
	ローン残高	4.8%	2,801,704	128,356	291,816	2,673,348	2,509,888	
	うち住宅ローン	4.6%	2,562,325	112,477	264,896	2,449,848	2,297,429	
	うち消費性ローン	17.4%	148,017	21,889	36,491	126,128	111,526	
	福岡銀行単体	総貸出金	7.2%	7,763,337	518,064	869,666	7,245,273	6,893,671
		個人部門	4.6%	2,069,740	90,643	212,455	1,979,097	1,857,285
法人部門		8.1%	5,693,596	427,422	657,210	5,266,174	5,036,386	
一般法人		9.4%	4,820,501	413,584	663,423	4,406,917	4,157,078	
公金		1.6%	873,094	13,837	△ 6,214	859,257	879,308	
福岡県内貸出金		5.6%	6,058,020	323,160	577,386	5,734,860	5,480,634	
ローン残高		4.7%	2,003,181	90,260	211,989	1,912,921	1,791,192	
うち住宅ローン		4.4%	1,837,562	77,172	189,047	1,760,390	1,648,515	
うち消費性ローン		20.9%	99,279	17,191	28,537	82,088	70,742	
熊本銀行単体		総貸出金	5.1%	1,082,815	53,010	88,625	1,029,805	994,190
	個人部門	7.5%	394,686	27,701	56,064	366,985	338,622	
	法人部門	3.8%	688,128	25,308	32,560	662,820	655,568	
	一般法人	3.0%	595,596	17,230	15,947	578,366	579,649	
	公金	9.6%	92,531	8,077	16,612	84,454	75,919	
	熊本県内貸出金	5.7%	999,320	53,763	85,806	945,557	913,514	
	ローン残高	7.3%	372,123	25,399	54,571	346,724	317,552	
	うち住宅ローン	7.1%	346,014	22,919	49,951	323,095	296,063	
	うち消費性ローン	14.2%	18,895	2,354	3,911	16,541	14,984	
	親和銀行単体	総貸出金	3.9%	1,464,145	54,324	100,711	1,409,821	1,363,434
個人部門		2.7%	442,138	11,831	22,360	430,307	419,778	
法人部門		4.3%	1,022,006	42,492	78,350	979,514	943,656	
一般法人		4.6%	826,290	36,027	102,716	790,263	723,574	
公金		3.4%	195,716	6,465	△ 24,365	189,251	220,081	
長崎県内貸出金		4.2%	1,050,521	42,284	134,612	1,008,237	915,909	
ローン残高		3.1%	426,400	12,697	25,256	413,703	401,144	
うち住宅ローン		3.4%	378,749	12,386	25,898	366,363	352,851	
うち消費性ローン		8.5%	29,843	2,344	4,043	27,499	25,800	

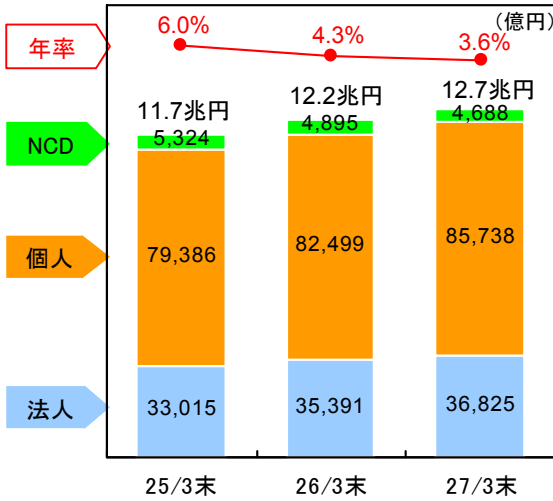
(注) 貸出金には、福岡銀行のFFG向け貸出金(25年3月末 820億円、26年3月末 900億円、27年3月末 940億円)を含んでおります。

(2) 預金の状況

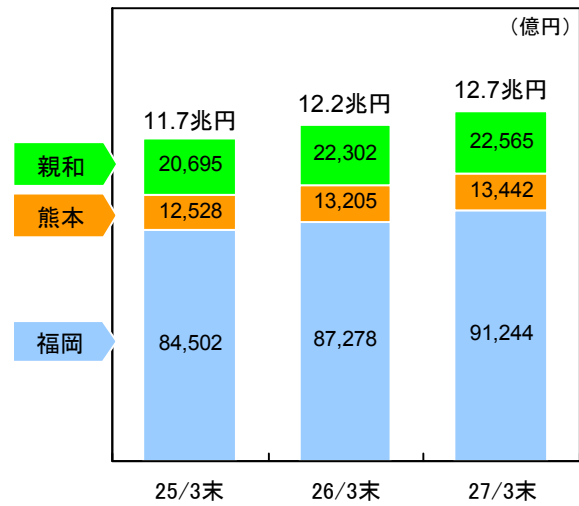
3行単体合算

●総資金(預金+NCD残高) 12兆7,252億円(26/3末比+4,466億円、25/3末比+9,525億円、年率+3.6%)  
 (個人預金 8兆5,738億円(26/3末比+3,238億円、25/3末比+6,351億円)  
 法人預金 3兆6,825億円(26/3末比+1,434億円、25/3末比+3,810億円)  
 NCD 4,688億円(26/3末比▲207億円、25/3末比▲636億円))

預金・NCD末残(セグメント別)



預金・NCD末残(銀行別)



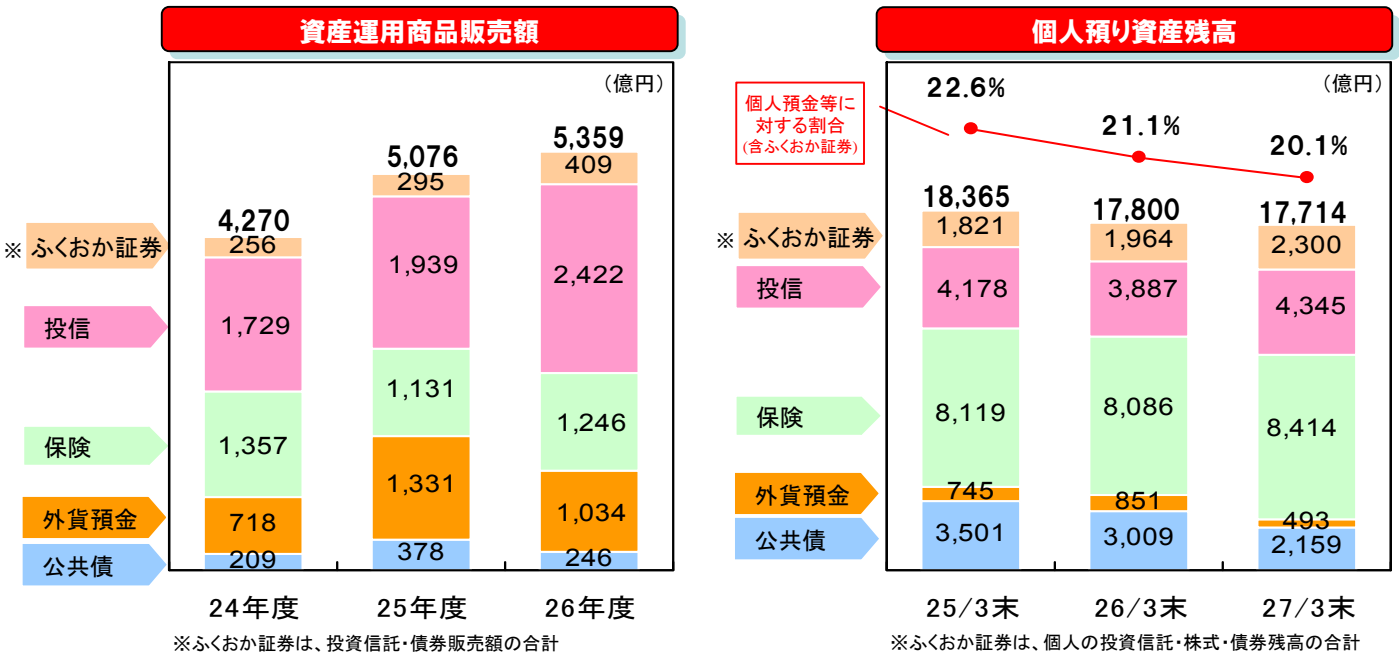
(単位:百万円)

	年率	27年3月末		26年3月末	25年3月末		
		26/3末比	25/3末比				
3行単体合算	個人預金	3.9%	8,573,804	323,888	635,147	8,249,916	7,938,657
	法人預金	4.1%	3,682,575	143,461	381,021	3,539,114	3,301,554
	合計	4.0%	12,256,382	467,352	1,016,169	11,789,030	11,240,213
	流動性	6.2%	7,554,335	441,292	802,088	7,113,043	6,752,247
	固定性	0.6%	4,702,046	26,059	214,083	4,675,987	4,487,963
	NCD	△ 4.2%	468,853	△ 20,726	△ 63,640	489,579	532,493
総資金(預金+NCD)	3.6%	12,725,236	446,624	952,528	12,278,612	11,772,708	
福岡銀行単体	個人預金	4.2%	6,213,738	250,319	492,103	5,963,419	5,721,635
	法人預金	6.4%	2,618,057	156,998	275,946	2,461,059	2,342,111
	合計	4.8%	8,831,796	407,318	768,050	8,424,478	8,063,746
	流動性	6.3%	5,790,620	342,055	627,016	5,448,565	5,163,604
	固定性	2.2%	3,041,175	65,262	141,034	2,975,913	2,900,141
	NCD	△ 3.5%	292,611	△ 10,732	△ 93,925	303,343	386,536
総資金(預金+NCD)	4.5%	9,124,407	396,585	674,124	8,727,822	8,450,283	
福岡県内預金	4.6%	8,307,599	364,406	701,988	7,943,193	7,605,611	
熊本銀行単体	個人預金	3.6%	958,491	32,888	66,161	925,603	892,330
	法人預金	7.2%	319,377	21,411	26,334	297,966	293,043
	合計	4.4%	1,277,869	54,300	92,495	1,223,569	1,185,374
	流動性	8.6%	587,619	46,592	62,798	541,027	524,821
	固定性	1.1%	690,250	7,708	29,698	682,542	660,552
	NCD	△ 31.5%	66,395	△ 30,566	△ 1,128	96,961	67,523
総資金(預金+NCD)	1.8%	1,344,264	23,733	91,367	1,320,531	1,252,897	
熊本県内預金	4.3%	1,182,461	48,681	84,761	1,133,780	1,097,700	
親和銀行単体	個人預金	3.0%	1,401,575	40,681	76,883	1,360,894	1,324,692
	法人預金	△ 4.5%	745,141	△ 34,948	78,741	780,089	666,400
	合計	0.3%	2,146,717	5,734	155,624	2,140,983	1,991,093
	流動性	4.7%	1,176,096	52,645	112,274	1,123,451	1,063,822
	固定性	△ 4.6%	970,621	△ 46,911	43,351	1,017,532	927,270
	NCD	23.0%	109,847	20,572	31,413	89,275	78,434
総資金(預金+NCD)	1.2%	2,256,565	26,306	187,037	2,230,259	2,069,528	
長崎県内預金	1.1%	1,873,985	21,087	168,941	1,852,898	1,705,044	

(3) 資産運用商品の状況

グループ合算

- 資産運用商品販売額 5,359億円 (前年比+283億円)
- 個人預り資産残高 1兆7,714億円(26/3末比▲86億円)、個人預金等に対する割合20.1%(同▲1.0%)



(単位: 億円)

	資産運用商品販売額						個人預り資産残高						
	26年度				25年度	24年度	27年3月末			26年3月末	25年3月末		
	年率	25年度比	24年度比	年率			26/3末比	25/3末比					
グループ合算	投資信託	24.9%	2,422	483	693	1,939	1,729	11.8%	4,345	458	167	3,887	4,178
	保険	10.2%	1,246	115	△ 111	1,131	1,357	4.1%	8,414	328	295	8,086	8,119
	外貨預金	△ 22.3%	1,034	△ 297	316	1,331	718	△ 42.0%	493	△ 358	△ 252	851	745
	公共債	△ 35.0%	246	△ 132	37	378	209	△ 28.2%	2,159	△ 850	△ 1,342	3,009	3,501
	ふくおか証券	38.4%	409	114	153	295	256	17.1%	2,300	336	479	1,964	1,821
	合計	5.6%	5,359	283	1,089	5,076	4,270	△ 0.5%	17,714	△ 86	△ 651	17,800	18,365
	個人預金等に対する割合							—	20.1%	△ 1.0%	△ 2.5%	21.1%	22.6%
福岡銀行単体	投資信託	27.3%	1,402	301	398	1,101	1,004	13.6%	2,903	347	112	2,556	2,791
	保険	△ 5.7%	732	△ 45	△ 204	777	936	5.1%	5,369	259	245	5,110	5,124
	外貨預金	△ 15.3%	532	△ 96	317	628	215	△ 36.3%	365	△ 209	△ 138	574	503
	公共債	△ 33.3%	216	△ 108	26	324	190	△ 28.2%	1,886	△ 741	△ 1,125	2,627	3,011
	合計	1.8%	2,884	53	538	2,831	2,346	△ 3.2%	10,525	△ 344	△ 906	10,869	11,431
	個人預金に対する割合							—	16.9%	△ 1.3%	△ 3.1%	18.2%	20.0%
熊本銀行単体	投資信託	21.0%	425	74	122	351	303	10.2%	682	64	44	618	638
	保険	14.7%	177	23	36	154	141	0.6%	1,169	7	△ 27	1,162	1,196
	外貨預金	△ 19.1%	226	△ 54	42	280	184	△ 42.0%	63	△ 45	△ 37	108	100
	公共債	△ 6.4%	3	△ 0	1	3	2	△ 37.6%	35	△ 21	△ 68	56	103
	合計	5.4%	833	43	202	790	631	0.2%	1,950	4	△ 88	1,946	2,038
	個人預金に対する割合							—	20.3%	△ 0.7%	△ 2.5%	21.0%	22.8%
親和銀行単体	投資信託	22.3%	594	108	172	486	422	6.7%	759	47	10	712	749
	保険	68.8%	335	137	56	198	279	3.4%	1,875	62	77	1,813	1,798
	外貨預金	△ 34.8%	275	△ 147	△ 43	422	318	△ 61.4%	65	△ 103	△ 75	168	140
	公共債	△ 47.9%	26	△ 24	10	50	16	△ 27.0%	237	△ 88	△ 148	325	385
	合計	6.4%	1,232	74	196	1,158	1,036	△ 2.7%	2,938	△ 82	△ 136	3,020	3,074
	個人預金に対する割合							—	21.0%	△ 1.2%	△ 2.2%	22.2%	23.2%

(注1) 投資信託販売額は法人向けを含んでおります(その他は個人向けのみ)。

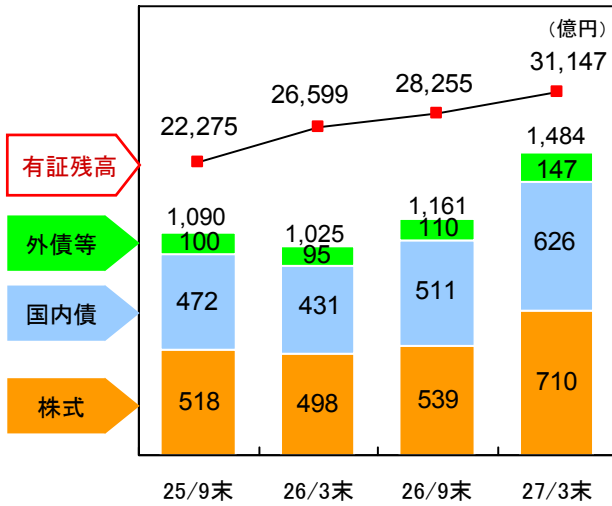
(注2) 保険販売額は、前納契約以外の標準払保険を含んでおりません。

(4) 時価のあるその他有価証券の評価差額

FFG連結

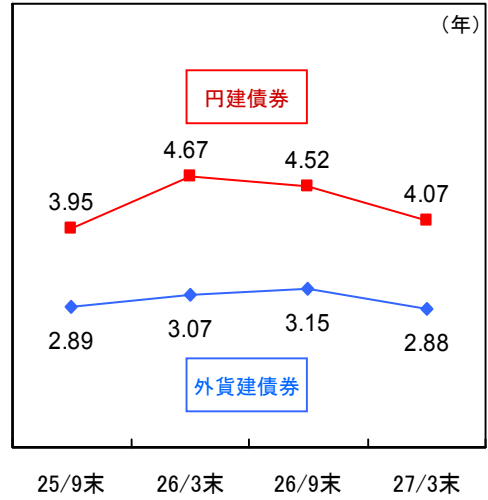
- 時価のあるその他有価証券期末残高 3兆1,147億円(26/9末比+2,892億円、26/3末比+4,548億円)
- " 期末評価差額 +1,484億円(26/9末比+322億円、26/3末比+458億円)

時価あり有価証券評価差額



債券デュレーション

※3行合算、ヘッジ考慮後、満期保有目的の有価証券を含む



(単位: 百万円)

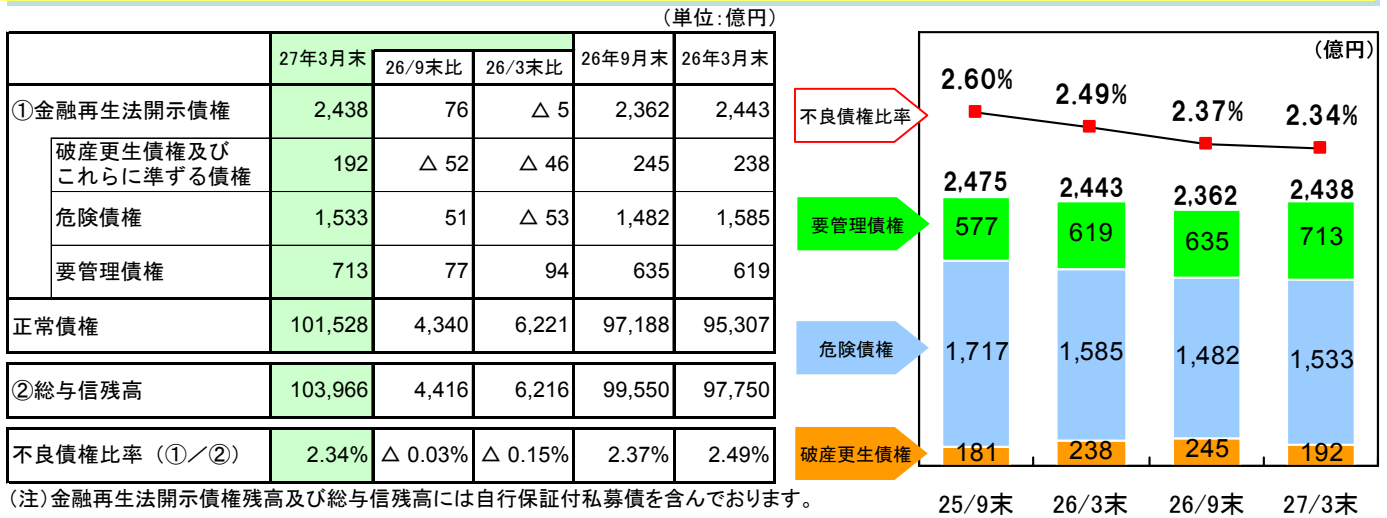
	27年3月末							26年9月末		26年3月末	
	時価	評価差額		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額		
		26/9末比	26/3末比		26/9末比	26/3末比					
FFG連結	その他有価証券	3,114,798	289,234	454,886	148,466	32,279	45,898	2,825,564	116,187	2,659,912	102,568
	株式	137,498	16,832	20,649	71,048	17,107	21,190	120,666	53,941	116,849	49,858
	債券	2,705,571	253,092	413,467	62,680	11,494	19,494	2,452,479	51,186	2,292,104	43,186
	国債	1,973,460	204,356	391,623	49,181	10,093	15,307	1,769,104	39,088	1,581,837	33,874
	地方債	61,544	10,282	12,588	1,713	36	286	51,262	1,677	48,956	1,427
	社債	670,565	38,453	9,254	11,785	1,365	3,900	632,112	10,420	661,311	7,885
	その他	271,728	19,310	20,771	14,737	3,678	5,214	252,418	11,059	250,957	9,523
福岡銀行連結	その他有価証券	2,076,956	286,984	456,770	119,551	28,893	38,964	1,789,972	90,658	1,620,186	80,587
	株式	124,372	15,948	19,191	69,778	16,222	19,714	108,424	53,556	105,181	50,064
	債券	1,680,871	251,717	416,795	35,035	8,992	14,032	1,429,154	26,043	1,264,076	21,003
	国債	1,134,347	192,867	350,128	24,055	7,991	11,017	941,480	16,064	784,219	13,038
	地方債	40,931	878	2,219	1,558	26	217	40,053	1,532	38,712	1,341
	社債	505,592	57,973	64,447	9,420	974	2,797	447,619	8,446	441,145	6,623
その他	271,712	19,318	20,785	14,737	3,678	5,218	252,394	11,059	250,927	9,519	
熊本銀行単体	その他有価証券	289,641	7,893	21,182	7,025	418	995	281,748	6,607	268,459	6,030
	株式	1,168	37	5	213	37	5	1,131	176	1,163	208
	債券	288,456	7,864	21,190	6,812	381	994	280,592	6,431	267,266	5,818
	国債	225,194	8,038	15,312	5,906	355	797	217,156	5,551	209,882	5,109
	地方債	1,262	194	241	30	2	8	1,068	28	1,021	22
	社債	61,999	△ 369	5,637	874	23	187	62,368	851	56,362	687
その他	16	△ 8	△ 14	△ 0	△ 0	△ 3	24	0	30	3	
親和銀行単体	その他有価証券	748,201	△ 5,642	△ 23,065	25,358	2,969	6,388	753,843	22,389	771,266	18,970
	株式	11,958	847	1,454	4,525	848	1,454	11,111	3,677	10,504	3,071
	債券	736,242	△ 6,490	△ 24,519	20,832	2,121	4,934	742,732	18,711	760,761	15,898
	国債	613,918	3,451	26,183	19,219	1,748	3,959	610,467	17,471	587,735	15,260
	地方債	19,350	9,210	10,128	123	6	60	10,140	117	9,222	63
	社債	102,973	△ 19,151	△ 60,830	1,489	367	915	122,124	1,122	163,803	574
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

### 3 金融再生法開示債権の状況

【部分直接償却後】

#### 3行単体合算

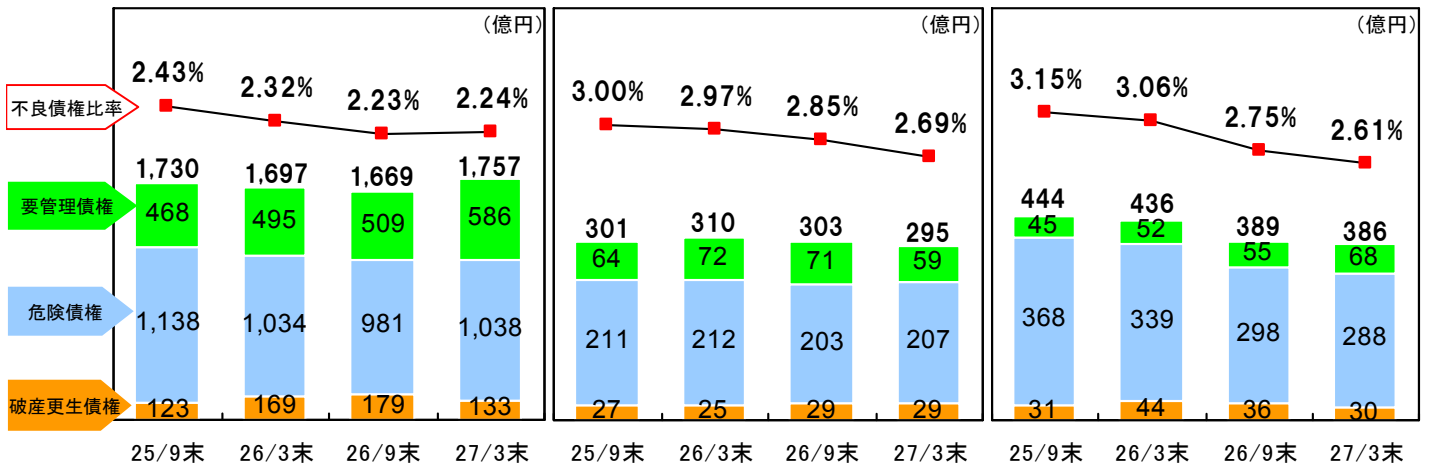
- 金融再生法開示債権残高 2,438億円(26/9末比+76億円、26/3末比▲5億円)
- " " 比率 2.34%(26/9末比▲0.03%、26/3末比▲0.15%)



#### 福岡銀行単体

#### 熊本銀行単体

#### 親和銀行単体

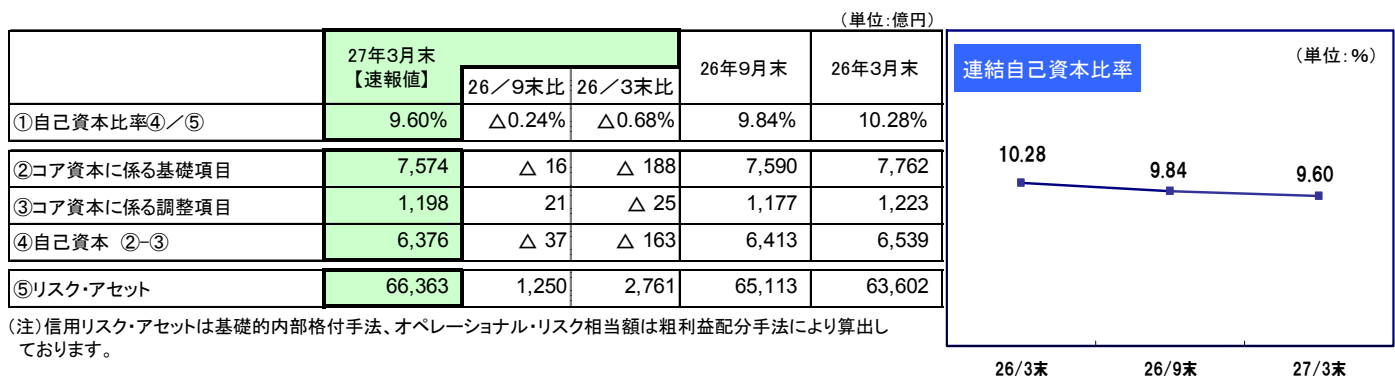


### 4 自己資本の状況

#### FFG連結

【国内基準】

- 連結自己資本比率 9.60%(26/9末比▲0.24%、26/3末比▲0.68%)
- 第3の柱(市場規律)に基づく自己資本の構成に関する開示事項は、当社ホームページ上に掲載しております。  
(<http://www.fukuoka-fg.com/zaimu/kessan/2014.htm>)





## 5 業績等予想

- 第四次中期経営計画「ABCプランⅡ」(3カ年計画)の最終年度である平成27年度の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

### FFG連結

	平成27年度(予想)		26年度 実績
		中間期(予想)	
FFG連結経常利益	59,000	29,000	60,763
〃 当期純利益(注)	37,000	18,000	36,595

(単位:百万円)

(注)連結当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

### <ご参考>

- ・子銀行ベースでの通期業績見通しは以下のとおりです。

#### 27年度通期業績予想

	3行 単体合算				(3行合算) 26年度
	福岡	熊本	親和		
コア業務純益	74,000	60,000	5,900	8,200	74,161
経常利益	70,400	58,500	4,600	7,300	74,337
当期純利益	50,000	41,200	3,200	5,700	47,865
信用コスト(▲)	4,000	2,500	800	800	▲ 2,503

(単位:百万円)

#### 27年度中間期業績予想

	3行 単体合算				(3行合算) 26年度中間期
	福岡	熊本	親和		
コア業務純益	37,000	30,000	2,900	4,100	35,513
経常利益	35,400	29,200	2,400	3,900	38,845
中間純利益	24,900	20,200	1,700	3,000	29,116
信用コスト(▲)	2,000	1,300	400	400	▲ 4,740

(単位:百万円)

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

## II 決算の概況

### 1 損益の状況

【FFG連結】

(単位:百万円)

		26年度	前年比	25年度
連結粗利益	1	185,728	△7,377	193,105
資金利益	2	148,521	△4,144	152,665
役務取引等利益	3	28,320	3,280	25,040
特定取引利益	4	232	△100	332
その他業務利益	5	8,654	△6,412	15,066
うち 国債等債券損益(5勘定戻)	6	630	△5,354	5,984
売却益	7	620	△5,853	6,473
売却損	△ 8	9	△831	840
償還益	9	23	△374	397
償還損	△ 10	0	△23	23
償却	△ 11	3	△20	23
営業経費	△ 12	121,725	△3,122	124,847
その他経常損益	13	△3,239	7,999	△11,238
不良債権処理額(信用コスト)	△ 14	2,015	△7,314	9,329
一般貸倒引当金繰入額	△ 15	△2,521	△15,563	13,042
個別貸倒引当金繰入額	△ 16	6,785	7,461	△676
延滞債権等売却損	△ 17	3	3	0
その他	△ 18	475	473	2
償却債権取立益	19	2,726	△313	3,039
株式等関係損益	20	878	△2,696	3,574
売却益	21	1,046	△2,780	3,826
売却損	△ 22	125	125	—
償却	△ 23	42	△209	251
その他	24	△2,103	3,380	△5,483
経常利益	25	60,763	3,743	57,020
特別損益	26	637	1,211	△574
税金等調整前当期純利益	27	61,400	4,955	56,445
法人税、住民税及び事業税	△ 28	7,255	226	7,029
法人税等調整額	△ 29	16,785	7,173	9,612
法人税等合計	△ 30	24,040	7,399	16,641
少数株主利益	△ 31	764	△2,848	3,612
当期純利益	32	36,595	403	36,192

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+ (特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

【参考】連結子会社数

■平成26年度の連結子会社の異動状況  
・減少3社・・・福銀オフィスサービス株式会社、Fukuoka Preferred Capital Cayman Limited、  
Fukuoka Preferred Capital 2 Cayman Limited

(単位:社)

	27年3月末	26/3末比	26年3月末
連結子会社数	16	△3	19

## 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

		26年度	前年比	25年度
業務粗利益	1	124,517	△5,710	130,227
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(124,342)	(△815)	(125,157)
資金利益	3	106,798	△1,405	108,203
役務取引等利益	4	14,846	1,145	13,701
特定取引利益	5	97	△26	123
その他業務利益	6	2,775	△5,424	8,199
うち国債等債券損益(5勘定戻)	7	175	△4,895	5,070
売却益	8	156	△5,269	5,425
売却損	△ 9	0	△700	700
償還益	10	19	△378	397
償還損	△ 11	—	△28	28
償却	△ 12	0	△23	23
経費(除く臨時処理分)	△ 13	65,764	408	65,356
人件費	△ 14	32,130	△186	32,316
物件費	△ 15	28,773	39	28,734
税金	△ 16	4,860	555	4,305
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	17	58,753	△6,118	64,871
除く国債等債券損益(5勘定戻)	18	58,577	△1,223	59,800
①一般貸倒引当金繰入額	△ 19	—	△6,432	6,432
業務純益	20	58,753	314	58,439
臨時損益等	21	237	△1,227	1,464
②不良債権処理額	△ 22	△1,922	3,347	△5,269
個別貸倒引当金繰入額	△ 23	—	2,695	△2,695
延滞債権等売却損	△ 24	0	0	0
その他	△ 25	325	385	△60
償却債権取立益	26	2,087	△427	2,514
貸倒引当金戻入益	27	161	161	—
株式等関係損益	28	222	△2,860	3,082
売却益	29	222	△2,925	3,147
売却損	△ 30	0	0	—
償却	△ 31	—	△64	64
その他臨時損益等	32	△1,907	4,980	△6,887
経常利益	33	58,990	△914	59,904
特別損益	34	△1,086	△719	△367
固定資産処分損益	35	△466	△177	△289
固定資産処分益	36	—	△70	70
固定資産処分損	△ 37	466	106	360
固定資産減損損失	△ 38	620	543	77
税引前当期純利益	39	57,903	△1,633	59,536
法人税、住民税及び事業税	△ 40	13,079	△487	13,566
法人税等調整額	△ 41	8,521	2,939	5,582
法人税等合計	△ 42	21,601	2,453	19,148
当期純利益	43	36,302	△4,085	40,387
信用コスト(①+②)	△ 44	△1,922	△3,084	1,162

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

		26年度	前年比	25年度
業務粗利益	1	20,302	△57	20,359
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(20,276)	(△68)	(20,344)
資金利益	3	18,209	△342	18,551
役務取引等利益	4	1,800	424	1,376
その他業務利益	5	292	△139	431
うち国債等債券損益(5勘定戻)	6	25	10	15
売却益	7	25	10	15
売却損	△ 8	—	△0	0
償還益	9	3	3	—
償還損	△ 10	—	—	—
償却	△ 11	3	3	—
経費(除く臨時処理分)	△ 12	13,598	△738	14,336
人件費	△ 13	7,016	106	6,910
物件費	△ 14	5,854	△961	6,815
税金	△ 15	727	117	610
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16	6,704	681	6,023
除く国債等債券損益(5勘定戻)	17	6,678	670	6,008
①一般貸倒引当金繰入額	△ 18	[△1,495] —	△2,980	2,980
業務純益	19	6,704	3,662	3,042
臨時損益等	20	△58	1,743	△1,801
②不良債権処理額	△ 21	△603	△649	46
個別貸倒引当金繰入額	△ 22	[ 1,132] —	△225	225
延滞債権等売却損	△ 23	—	—	—
その他	△ 24	54	6	48
償却債権取立益	25	293	66	227
貸倒引当金戻入益	26	363	363	—
株式等関係損益	27	29	34	△5
売却益	28	45	45	—
売却損	△ 29	—	—	—
償却	△ 30	16	11	5
その他臨時損益等	31	△691	1,058	△1,749
経常利益	32	6,645	5,404	1,241
特別損益	33	△87	18	△105
固定資産処分損益	34	△57	△48	△9
固定資産処分益	35	0	0	0
固定資産処分損	△ 36	57	48	9
固定資産減損損失	△ 37	30	△65	95
税引前当期純利益	38	6,557	5,422	1,135
法人税、住民税及び事業税	△ 39	△4,486	1,008	△5,494
法人税等調整額	△ 40	3,034	1,425	1,609
法人税等合計	△ 41	△1,451	2,433	△3,884
当期純利益	42	8,008	2,988	5,020
信用コスト(①+②)	△ 43	△603	△3,630	3,027

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

		26年度	前年比	25年度
業務粗利益	1	29,398	△1,148	30,546
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(29,351)	(△886)	(30,237)
資金利益	3	24,634	△1,537	26,171
役務取引等利益	4	4,286	841	3,445
その他業務利益	5	477	△451	928
うち国債等債券損益(5勘定戻)	6	46	△263	309
売却益	7	73	△382	455
売却損	△ 8	26	△120	146
償還益	9	—	—	—
償還損	△ 10	0	0	—
償却	△ 11	—	—	—
経費(除く臨時処理分)	△ 12	20,446	△652	21,098
人件費	△ 13	9,952	143	9,809
物件費	△ 14	9,374	△901	10,275
税金	△ 15	1,119	106	1,013
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16	8,951	△497	9,448
除く国債等債券損益(5勘定戻)	17	8,905	△234	9,139
①一般貸倒引当金繰入額	△ 18	1,207	△2,887	4,094
業務純益	19	7,744	2,391	5,353
臨時損益等	20	957	807	150
②不良債権処理額	△ 21	△1,184	△1,098	△86
個別貸倒引当金繰入額	△ 22	△917	△1,090	173
延滞債権等売却損	△ 23	2	2	0
その他	△ 24	75	38	37
償却債権取立益	25	345	48	297
株式等関係損益	26	3	10	△7
売却益	27	3	2	1
売却損	△ 28	0	0	—
償却	△ 29	0	△8	8
その他臨時損益等	30	△230	△301	71
経常利益	31	8,702	3,198	5,504
特別損益	32	△1,741	△1,563	△178
固定資産処分損益	33	△695	△648	△47
固定資産処分益	34	4	△39	43
固定資産処分損	△ 35	699	609	90
固定資産減損損失	△ 36	1,045	914	131
税引前当期純利益	37	6,960	1,635	5,325
法人税、住民税及び事業税	△ 38	△2,440	△400	△2,040
法人税等調整額	△ 39	5,847	3,129	2,718
法人税等合計	△ 40	3,407	2,730	677
当期純利益	41	3,553	△1,094	4,647
信用コスト(①+②)	△ 42	22	△3,986	4,008

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 2 業務純益

### 【3行単体合算】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	74,409	△5,934	80,343
職員(平残)一人当たり(千円)	12,535	△1,267	13,802
業務純益	74,409	7,574	66,835
職員(平残)一人当たり(千円)	12,535	1,054	11,481

### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	58,753	△6,118	64,871
職員(平残)一人当たり(千円)	15,832	△2,078	17,910
業務純益	58,753	314	58,439
職員(平残)一人当たり(千円)	15,832	△302	16,134

(注)職員数平残=月末従業員数合計÷12

なお、上記従業員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また、嘱託者及び海外現地採用者は除いております。

以下、熊本銀行及び親和銀行についても、同様であります。

### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,704	681	6,023
職員(平残)一人当たり(千円)	7,042	696	6,346
業務純益	6,704	3,662	3,042
職員(平残)一人当たり(千円)	7,042	3,837	3,205

### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,951	△497	9,448
職員(平残)一人当たり(千円)	7,032	△526	7,558
業務純益	7,744	2,391	5,353
職員(平残)一人当たり(千円)	6,083	1,800	4,283

### 3 資金平残・利鞘

#### (1) 資金平残

##### 【3行単体合算】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	12,902,448	798,878	12,103,570
うち貸出金	9,820,957	440,123	9,380,834
うち有価証券	2,895,403	544,913	2,350,490
資金調達勘定	13,888,506	1,323,303	12,565,203
うち預金等	12,448,551	464,249	11,984,302
うち外部負債	1,020,791	657,512	363,279

##### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	9,421,075	618,983	8,802,092
うち貸出金	7,394,912	365,593	7,029,319
うち有価証券	1,866,095	418,028	1,448,067
資金調達勘定	10,024,253	973,382	9,050,871
うち預金等	8,852,787	315,668	8,537,119
うち外部負債	753,243	456,649	296,594

##### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	1,317,178	98,761	1,218,417
うち貸出金	1,027,861	52,210	975,651
うち有価証券	278,562	58,036	220,526
資金調達勘定	1,428,310	149,221	1,279,089
うち預金等	1,331,114	73,595	1,257,519
うち外部負債	96,330	75,103	21,227

##### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	2,164,194	81,134	2,083,060
うち貸出金	1,398,183	22,320	1,375,863
うち有価証券	750,746	68,850	681,896
資金調達勘定	2,435,943	200,702	2,235,241
うち預金等	2,264,649	74,986	2,189,663
うち外部負債	171,217	125,759	45,458

#### (2) 利鞘

(単位:%)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度
(1)資金運用利回	1.29	△ 0.15	1.44	1.28	△ 0.15	1.43	1.47	△ 0.15	1.62	1.22	△ 0.12	1.34
貸出金利回①	1.37	△ 0.11	1.48	1.31	△ 0.10	1.41	1.67	△ 0.13	1.80	1.48	△ 0.12	1.60
有価証券利回	1.01	△ 0.30	1.31	1.17	△ 0.45	1.62	0.73	△ 0.16	0.89	0.71	△ 0.08	0.79
(2)資金調達原価	0.84	△ 0.13	0.97	0.80	△ 0.12	0.92	1.04	△ 0.17	1.21	0.91	△ 0.11	1.02
預金等利回②	0.06	△ 0.00	0.06	0.05	△ 0.00	0.05	0.08	△ 0.01	0.09	0.07	0.00	0.07
外部負債利回	0.17	△ 0.76	0.93	0.18	△ 0.89	1.07	0.10	△ 0.00	0.10	0.16	△ 0.23	0.39
(3)預貸金粗利鞘①-②	1.31	△ 0.11	1.42	1.26	△ 0.10	1.36	1.59	△ 0.12	1.71	1.41	△ 0.12	1.53
(4)総資金利鞘(1)-(2)	0.45	△ 0.02	0.47	0.48	△ 0.03	0.51	0.43	0.02	0.41	0.31	△ 0.01	0.32

## 4 資金平残・利鞘(国内部門)

## (1) 資金平残

## 【3行単体合算】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	12,576,651	798,334	11,778,317
うち貸出金	9,603,150	414,511	9,188,639
うち有価証券	2,667,993	541,037	2,126,956
資金調達勘定	13,582,420	1,321,892	12,260,528
うち預金等	12,334,507	462,696	11,871,811
うち外部負債	969,104	685,921	283,183

## 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	9,125,924	615,627	8,510,297
うち貸出金	7,185,325	341,766	6,843,559
うち有価証券	1,638,685	414,152	1,224,533
資金調達勘定	9,748,744	969,253	8,779,491
うち預金等	8,764,915	308,350	8,456,565
うち外部負債	705,924	488,139	217,785

## 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	1,306,077	101,173	1,204,904
うち貸出金	1,026,672	52,271	974,401
うち有価証券	278,562	58,036	220,526
資金調達勘定	1,417,210	151,584	1,265,626
うち預金等	1,320,026	75,956	1,244,070
うち外部負債	96,330	75,103	21,227

## 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	26年度	前年比	25年度
資金運用勘定	2,144,648	81,533	2,063,115
うち貸出金	1,391,152	20,475	1,370,677
うち有価証券	750,746	68,850	681,896
資金調達勘定	2,416,465	201,054	2,215,411
うち預金等	2,249,566	78,390	2,171,176
うち外部負債	166,849	122,679	44,170

## (2) 利鞘

(単位:%)

	3行単体合算			福岡銀行単体			熊本銀行単体			親和銀行単体		
	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度	26年度	前年比	25年度
(1)資金運用利回	1.25	△ 0.13	1.38	1.22	△ 0.13	1.35	1.48	△ 0.15	1.63	1.23	△ 0.11	1.34
貸出金利回①	1.38	△ 0.10	1.48	1.32	△ 0.10	1.42	1.67	△ 0.13	1.80	1.48	△ 0.13	1.61
有価証券利回	0.83	△ 0.30	1.13	0.90	△ 0.45	1.35	0.73	△ 0.16	0.89	0.71	△ 0.08	0.79
(2)資金調達原価	0.83	△ 0.10	0.93	0.78	△ 0.09	0.87	1.04	△ 0.17	1.21	0.91	△ 0.11	1.02
預金等利回②	0.05	0.00	0.05	0.05	△ 0.00	0.05	0.08	△ 0.00	0.08	0.07	0.01	0.06
外部負債利回	0.13	△ 0.53	0.66	0.14	△ 0.62	0.76	0.10	△ 0.00	0.10	0.15	△ 0.24	0.39
(3)預貸金粗利鞘①-②	1.33	△ 0.10	1.43	1.27	△ 0.10	1.37	1.59	△ 0.13	1.72	1.41	△ 0.14	1.55
(4)総資金利鞘(1)-(2)	0.42	△ 0.03	0.45	0.44	△ 0.04	0.48	0.44	0.02	0.42	0.32	△ 0.00	0.32



## 5 自己資本比率

## 【FFG連結】

	27年3月末 [速報値]			26年9月末	26年3月末
		26/9末比	26/3末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	9.60	△0.24	△0.68	9.84	10.28
②コア資本に係る基礎項目(百万円)	757,498	△1,545	△18,797	759,043	776,295
うちコア資本に算入される引当金の合計額	11,803	△2,921	△9,840	14,724	21,643
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧非累積的永久優先株	9,371	—	—	9,371	9,371
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	117,500	—	△20,000	117,500	137,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	30,246	△3,370	△3,619	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目(百万円)	119,816	2,099	△2,486	117,717	122,302
④自己資本(百万円) ②-③	637,681	△3,645	△16,311	641,326	653,992
⑤リスク・アセット(百万円)	6,636,398	125,066	276,105	6,511,332	6,360,293

(注)信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 【福岡銀行連結】

	27年3月末 [速報値]			26年9月末	26年3月末
		26/9末比	26/3末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	9.71	△0.37	△1.01	10.08	10.72
②コア資本に係る基礎項目(百万円)	569,305	△2,113	△19,030	571,418	588,335
うちコア資本に算入される引当金の合計額	6,835	△4,473	△9,729	11,308	16,564
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	87,500	—	△20,000	87,500	107,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	30,246	△3,370	△3,619	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目(百万円)	56,115	3,045	4,218	53,070	51,897
④自己資本(百万円) ②-③	513,189	△5,158	△23,248	518,347	536,437
⑤リスク・アセット(百万円)	5,282,444	143,443	280,536	5,139,001	5,001,908

(注)信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 【福岡銀行単体】

	27年3月末 [速報値]			26年9月末	26年3月末
		26/9末比	26/3末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	9.53	△0.57	△1.25	10.10	10.78
②コア資本に係る基礎項目(百万円)	545,994	△909	△18,618	546,903	564,612
うちコア資本に算入される引当金の合計額	—	△4,727	△9,791	4,727	9,791
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	87,500	—	△20,000	87,500	107,500
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	30,246	△3,370	△3,619	33,616	33,865
③コア資本に係る調整項目(百万円)	60,711	7,771	8,841	52,940	51,870
④自己資本(百万円) ②-③	485,282	△8,680	△27,459	493,962	512,741
⑤リスク・アセット(百万円)	5,088,421	201,985	332,755	4,886,436	4,755,666

(注)信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 【熊本銀行単体】

	27年3月末 [速報値]			26年9月末	26年3月末
		26/9末比	26/3末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	9.96	△0.73	△0.64	10.69	10.60
②コア資本に係る基礎項目(百万円)	83,793	△3,134	1,031	86,927	82,762
うちコア資本に算入される引当金の合計額	9,228	△439	△4	9,667	9,232
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	—	—	—	—	—
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	935	△108	△108	1,043	1,043
③コア資本に係る調整項目(百万円)	696	696	696	—	—
④自己資本(百万円) ②-③	83,096	△3,831	334	86,927	82,762
⑤リスク・アセット(百万円)	834,282	21,252	53,854	813,030	780,428

(注)信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 【親和銀行単体】

	27年3月末 [速報値]			26年9月末	26年3月末
		26/9末比	26/3末比		
①自己資本比率(%) ④/⑤	9.12	△1.77	△1.62	10.89	10.74
②コア資本に係る基礎項目(百万円)	106,390	△15,186	△13,951	121,576	120,341
うちコア資本に算入される引当金の合計額	11,665	1,279	1,208	10,386	10,457
うち経過措置によりコア資本に算入される 適格旧資本調達手段の額	4,500	△500	△500	5,000	5,000
うち経過措置によりコア資本に算入される 土地再評価差額	7,867	△1,060	△1,059	8,927	8,926
③コア資本に係る調整項目(百万円)	1,615	1,615	1,615	—	—
④自己資本(百万円) ②-③	104,775	△16,801	△15,566	121,576	120,341
⑤リスク・アセット(百万円)	1,148,149	32,359	28,608	1,115,790	1,119,541

(注)信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しております。

## 6 ROE

## 【FFG連結】

(単位:%)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	9.01	△1.49	10.50
業務純益ベース	9.36	0.77	8.59
当期純利益ベース	5.05	△0.23	5.28

(注) 算式 
$$\frac{\text{(実質)業務純益または当期純利益}}{\text{(期首純資産+期末純資産)} \div 2}$$

## 7 ROA

## 【FFG連結】

(単位:%)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	0.43	△0.09	0.52
業務純益ベース	0.45	0.02	0.43
当期純利益ベース	0.24	△0.02	0.26

(注) 算式 
$$\frac{\text{(実質)業務純益または当期純利益}}{\text{(期首総資産(除く支払承諾見返)+期末総資産(除く支払承諾見返))} \div 2}$$

以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

## 【福岡銀行単体】

(単位:%)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	0.54	△0.11	0.65
業務純益ベース	0.54	△0.05	0.59
当期純利益ベース	0.33	△0.07	0.40

## 【熊本銀行単体】

(単位:%)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	0.44	0.02	0.42
業務純益ベース	0.44	0.23	0.21
当期純利益ベース	0.53	0.18	0.35

## 【親和銀行単体】

(単位:%)

	26年度	前年比	25年度
実質業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	0.35	△0.04	0.39
業務純益ベース	0.30	0.08	0.22
当期純利益ベース	0.13	△0.06	0.19

## 8 役職員数

## 【FFG単体】

(単位:人)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
役員数	18	0	0	18	18
執行役員数	4	0	△2	4	6
職員数	50	4	3	46	47
合計	72	4	1	68	71

(注)職員数は、専担者を記載しております。(子銀行との兼務者は除いております。)

## 【3行単体合算】

(単位:人)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
役員数	36	1	△1	35	37
執行役員数	19	0	△1	19	20
職員数	5,807	△125	148	5,932	5,659
合計	5,862	△124	146	5,986	5,716

## 【福岡銀行単体】

(単位:人)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
役員数	16	0	△1	16	17
執行役員数	10	0	1	10	9
職員数	3,622	△83	97	3,705	3,525
合計	3,648	△83	97	3,731	3,551

(注)職員数は、行外への出向者を除き、行外から受け入れた出向者を含んでおります。また嘱託者及び海外現地採用者は除いております。以下、熊本銀行及び親和銀行についても同様であります。

## 【熊本銀行単体】

(単位:人)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
役員数	11	0	0	11	11
執行役員数	4	0	0	4	4
職員数	937	△17	13	954	924
合計	952	△17	13	969	939

## 【親和銀行単体】

(単位:人)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
役員数	11	1	0	10	11
執行役員数	5	0	△2	5	7
職員数	1,248	△25	38	1,273	1,210
合計	1,264	△24	36	1,288	1,228

## 9 拠点数

## 【3行単体合算】

(単位:店)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
国内本支店(含む出張所)	328	0	0	328	328
福岡県	161	0	0	161	161
熊本県	64	0	0	64	64
長崎県	78	0	0	78	78
その他九州	18	0	0	18	18
九州外	7	0	0	7	7
海外駐在員事務所	6	0	0	6	6
合 計	334	0	0	334	334

## 【福岡銀行単体】

(単位:店)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
国内本支店(含む出張所)	170	0	0	170	170
福岡県	152	0	0	152	152
熊本県	1	0	0	1	1
長崎県	2	0	0	2	2
その他九州	9	0	0	9	9
九州外	6	0	0	6	6
海外駐在員事務所	6	0	0	6	6
合 計	176	0	0	176	176

## 【熊本銀行単体】

(単位:店)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
国内本支店(含む出張所)	70	0	0	70	70
福岡県	4	0	0	4	4
熊本県	63	0	0	63	63
長崎県	—	—	—	—	—
その他九州	3	0	0	3	3
九州外	—	—	—	—	—
海外駐在員事務所	—	—	—	—	—
合 計	70	0	0	70	70

## 【親和銀行単体】

(単位:店)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
国内本支店(含む出張所)	88	0	0	88	88
福岡県	5	0	0	5	5
熊本県	—	—	—	—	—
長崎県	76	0	0	76	76
その他九州	6	0	0	6	6
九州外	1	0	0	1	1
海外駐在員事務所	—	—	—	—	—
合 計	88	0	0	88	88

### III 貸出金等の状況(部分直接償却後)

▶部分直接償却とは、  
「自己査定により回収不能又は無価値資産と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権から直接減額すること」です。

#### 1 リスク管理債権(銀行法ベース)の状況

※未収利息計上基準：破綻先・実質破綻先・破綻懸念先を一律不計上

##### 【FFG連結】

(単位:百万円)

		27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	4,177	△ 539	91	4,716	4,086
	延滞債権	167,737	500	△ 9,727	167,237	177,464
	3カ月以上延滞債権	395	△ 1,268	△ 1,165	1,663	1,560
	貸出条件緩和債権	70,872	9,010	10,519	61,862	60,353
	合計	243,182	7,703	△ 283	235,479	243,465
部分直接償却額		20,453	△ 6,449	△ 8,774	26,902	29,227
貸出金残高(末残)		10,213,430	451,646	617,682	9,761,784	9,595,748

##### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

		27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	3,013	△ 304	△ 19	3,317	3,032
	延滞債権	113,668	1,439	△ 3,022	112,229	116,690
	3カ月以上延滞債権	395	△ 1,199	△ 914	1,594	1,309
	貸出条件緩和債権	58,205	8,872	10,051	49,333	48,154
	合計	175,282	8,807	6,095	166,475	169,187
部分直接償却額		16,621	△ 5,343	△ 8,086	21,964	24,707
貸出金残高(末残)		7,763,337	352,418	518,064	7,410,919	7,245,273

##### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

		27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	407	△ 65	△ 174	472	581
	延滞債権	23,056	546	106	22,510	22,950
	3カ月以上延滞債権	—	△ 7	△ 16	7	16
	貸出条件緩和債権	5,863	△ 1,250	△ 1,350	7,113	7,213
	合計	29,327	△ 776	△ 1,434	30,103	30,761
部分直接償却額		1,234	△ 671	△ 666	1,905	1,900
貸出金残高(末残)		1,082,815	32,835	53,010	1,049,980	1,029,805

##### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

		27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権	破綻先債権	756	△ 169	283	925	473
	延滞債権	30,848	△ 1,476	△ 6,789	32,324	37,637
	3カ月以上延滞債権	—	△ 61	△ 234	61	234
	貸出条件緩和債権	6,803	1,388	1,818	5,415	4,985
	合計	38,408	△ 319	△ 4,922	38,727	43,330
部分直接償却額		2,483	△ 442	△ 22	2,925	2,505
貸出金残高(末残)		1,464,145	64,018	54,324	1,400,127	1,409,821

## 2 貸倒引当金の状況

### <引当基準>

自己査定における区分		引当基準
正常先		対象債権残高に対し、今後1年間の予想損失率(※1)を使用し、一般引当を実施。
要注意先		対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率(※1)を使用し、一般引当を実施。
要管理先	DCF先(※2)	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し一般引当を実施。
	一般先	対象債権残高に対し、今後3年間の予想損失率(※1)を使用し、一般引当を実施。
破綻懸念先	DCF先(※2)	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積もり、当該額を対象債権残高より控除した残額に対し個別引当を実施。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、今後3年間の予想損失率(※1)を使用し、個別引当を実施。
実質破綻先・破綻先		担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別引当を実施。

(※1) 予想損失率の算定は、倒産確率を使用しております。  
 (※2) DCF法対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- ① 要管理先のうち債権額が一定額以上の先(その他要注意先の一部を含む、福岡銀行は債権額10億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額5億円以上)。
- ② 破綻懸念先のうち債権額が一定額以上の先(福岡銀行は債権額5億円以上、熊本銀行及び親和銀行は債権額3億円以上)。
- ③ 福岡銀行については、上記①、②のグループ企業のうち、グループ企業自身も要管理先・破綻懸念先等で、かつ債権額5億円以上の先。
- ④ 上記①、②、③に基づきDCF法対象とした先が、その他要注意先へ上方遷移した場合も原則、DCF法の対象とする。

### 【FFG連結】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
貸倒引当金	150,051	680	△ 7,528	149,371	157,579
一般貸倒引当金	84,834	1,930	△ 2,522	82,904	87,356
個別貸倒引当金	65,216	△ 1,250	△ 5,007	66,466	70,223

### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
貸倒引当金	96,045	△ 3,080	△ 8,138	99,125	104,183
一般貸倒引当金	49,434	△ 1,873	△ 5,511	51,307	54,945
個別貸倒引当金	46,611	△ 1,206	△ 2,627	47,817	49,238

### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
貸倒引当金	15,967	△ 392	△ 905	16,359	16,872
一般貸倒引当金	9,228	△ 833	△ 1,495	10,061	10,723
個別貸倒引当金	6,739	442	591	6,297	6,148

### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
貸倒引当金	22,233	810	△ 1,839	21,423	24,072
一般貸倒引当金	11,665	1,279	1,208	10,386	10,457
個別貸倒引当金	10,568	△ 469	△ 3,046	11,037	13,614

### 3 リスク管理債権に対する保全状況

#### 【FFG連結】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権額 (A)	243,182	7,703	△ 283	235,479	243,465
保全等カバー	187,003	3,581	△ 3,386	183,422	190,389
貸倒引当金 (B)	78,649	1,470	△ 3,586	77,179	82,235
担保・保証等 (C)	108,353	2,111	200	106,242	108,153
保全率 (B+C)/A	76.89%	△1.00%	△1.30%	77.89%	78.19%
貸倒引当金 (B/A)	32.34%	△0.43%	△1.43%	32.77%	33.77%
担保・保証等 (C/A)	44.55%	△0.56%	0.13%	45.11%	44.42%

#### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権額 (A)	175,282	8,807	6,095	166,475	169,187
保全等カバー	132,579	4,733	2,553	127,846	130,026
貸倒引当金 (B)	59,450	1,611	△ 942	57,839	60,392
担保・保証等 (C)	73,129	3,123	3,495	70,006	69,634
保全率 (B+C)/A	75.63%	△1.16%	△1.22%	76.79%	76.85%
貸倒引当金 (B/A)	33.91%	△0.83%	△1.78%	34.74%	35.69%
担保・保証等 (C/A)	41.72%	△0.33%	0.57%	42.05%	41.15%

#### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権額 (A)	29,327	△ 776	△ 1,434	30,103	30,761
保全等カバー	22,997	△ 170	△ 787	23,167	23,784
貸倒引当金 (B)	7,554	28	108	7,526	7,446
担保・保証等 (C)	15,443	△ 197	△ 894	15,640	16,337
保全率 (B+C)/A	78.41%	1.46%	1.10%	76.95%	77.31%
貸倒引当金 (B/A)	25.75%	0.75%	1.55%	25.00%	24.20%
担保・保証等 (C/A)	52.65%	0.70%	△0.45%	51.95%	53.10%

#### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
リスク管理債権額 (A)	38,408	△ 319	△ 4,922	38,727	43,330
保全等カバー	31,262	△ 976	△ 5,133	32,238	36,395
貸倒引当金 (B)	11,639	△ 168	△ 2,750	11,807	14,389
担保・保証等 (C)	19,622	△ 809	△ 2,383	20,431	22,005
保全率 (B+C)/A	81.39%	△1.85%	△2.60%	83.24%	83.99%
貸倒引当金 (B/A)	30.30%	△0.18%	△2.90%	30.48%	33.20%
担保・保証等 (C/A)	51.08%	△1.67%	0.30%	52.75%	50.78%



## 4 金融再生法開示債権の状況

※金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

### 【FFG連結】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,708	△ 5,207	△ 4,489	26,915	26,197
危険債権	153,394	5,051	△ 5,275	148,343	158,669
要管理債権	71,267	7,742	9,353	63,525	61,914
合計(金融再生法開示債権)	246,370	7,586	△ 411	238,784	246,781
正常債権	10,060,268	436,414	614,480	9,623,854	9,445,788
総与信残高	10,306,639	444,001	614,070	9,862,638	9,692,569
部分直接償却額	23,939	△ 7,072	△ 9,629	31,011	33,568

### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,337	△ 4,582	△ 3,518	17,919	16,855
危険債権	103,760	5,671	357	98,089	103,403
要管理債権	58,600	7,673	9,137	50,927	49,463
合計(金融再生法開示債権)	175,699	8,763	5,976	166,936	169,723
正常債権	7,651,626	337,011	507,897	7,314,615	7,143,729
要管理債権以外の要注意先債権	958,642	152,191	145,181	806,451	813,461
正常先債権	6,692,983	184,820	362,715	6,508,163	6,330,268
総与信残高	7,827,325	345,774	513,872	7,481,551	7,313,453
部分直接償却額	17,116	△ 5,370	△ 8,158	22,486	25,274

### 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,878	△ 12	334	2,890	2,544
危険債権	20,737	414	△ 455	20,323	21,192
要管理債権	5,863	△ 1,257	△ 1,366	7,120	7,229
合計(金融再生法開示債権)	29,478	△ 856	△ 1,488	30,334	30,966
正常債権	1,064,437	33,747	54,982	1,030,690	1,009,455
要管理債権以外の要注意先債権	178,785	23,097	21,652	155,688	157,133
正常先債権	885,651	10,650	33,330	875,001	852,321
総与信残高	1,093,916	32,891	53,494	1,061,025	1,040,422
部分直接償却額	1,363	△ 869	△ 917	2,232	2,280

### 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末	26/9末比	26/3末比	26年9月末	26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,021	△ 627	△ 1,423	3,648	4,444
危険債権	28,762	△ 1,028	△ 5,165	29,790	33,927
要管理債権	6,803	1,326	1,583	5,477	5,220
合計(金融再生法開示債権)	38,587	△ 328	△ 5,005	38,915	43,592
正常債権	1,436,751	63,218	59,260	1,373,533	1,377,491
要管理債権以外の要注意先債権	210,506	29,411	32,700	181,095	177,806
正常先債権	1,226,244	33,807	26,559	1,192,437	1,199,685
総与信残高	1,475,339	62,891	54,256	1,412,448	1,421,083
部分直接償却額	2,601	△ 430	△ 67	3,031	2,668

## 5 金融再生法開示債権の保全状況

## (1) 総括

## 【F F G連結】

(単位:百万円)

	債権額		保全・引当状況	引当率(※)
		保全率		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,708	100.00%	保全アンカパー (個別貸倒引当金) 5,051 (5,051) 担保・保証による保全 16,657	100.00%
危険債権	153,394	87.59%	保全アンカパー 78,611 (個別貸倒引当金) (59,576) 担保・保証による保全 74,782	75.78%
要管理債権	71,267	47.77%	保全アンカパー 52,827 (一般貸倒引当金) (15,610) 担保・保証による保全 18,439	29.54%
開示債権計	246,370	77.16%	保全アンカパー部分に対する引当率	58.78%

正常債権	10,060,268
------	------------

合計	10,306,639
----	------------

※引当率とは、保全アンカパー部分に対する貸倒引当金の計上割合。  
以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

## 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	債権額		保全・引当状況	引当率
		保全率		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,337	100.00%	保全アンカパー 2,918 (個別貸倒引当金) (2,918) 担保・保証による保全 10,418	100.00%
危険債権	103,760	88.02%	保全アンカパー 55,665 (個別貸倒引当金) (43,236) 担保・保証による保全 48,094	77.67%
要管理債権	58,600	48.27%	保全アンカパー 43,704 (一般貸倒引当金) (13,390) 担保・保証による保全 14,896	30.63%
開示債権計	175,699	75.67%	保全アンカパー部分に対する引当率	58.21%

正常債権	7,651,626
------	-----------

合計	7,827,325
----	-----------

## 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	債権額		保全・引当状況	引当率
		保全率		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,878	100.00%	保全アンカパー 470 (個別貸倒引当金) (470) 担保・保証による保全 2,408	100.00%
危険債権	20,737	84.37%	保全アンカパー 9,504 (個別貸倒引当金) (6,264) 担保・保証による保全 11,232	65.90%
要管理債権	5,863	47.91%	保全アンカパー 4,012 (一般貸倒引当金) (958) 担保・保証による保全 1,850	23.89%
開示債権計	29,478	78.64%	保全アンカパー部分に対する引当率	54.99%

正常債権	1,064,437
------	-----------

合計	1,093,916
----	-----------

## 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	債権額		保全・引当状況	引当率
		保全率		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,021	100.00%	保全アンカパー 381 (個別貸倒引当金) (381) 担保・保証による保全 2,639	100.00%
危険債権	28,762	88.30%	保全アンカパー 13,426 (個別貸倒引当金) (10,063) 担保・保証による保全 15,336	74.94%
要管理債権	6,803	43.41%	保全アンカパー 5,110 (一般貸倒引当金) (1,261) 担保・保証による保全 1,692	24.67%
開示債権計	38,587	81.30%	保全アンカパー部分に対する引当率	61.87%

正常債権	1,436,751
------	-----------

合計	1,475,339
----	-----------

## (2) 保全内訳

## 【FFG連結】

■平成27年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,708	21,708	5,051	16,657	100.00%
危険債権	153,394	134,358	59,576	74,782	87.59%
要管理債権	71,267	34,050	15,610	18,439	47.77%
合計	246,370	190,118	80,238	109,879	77.16%

■平成26年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	26,197	26,197	9,767	16,429	100.00%
危険債権	158,669	138,342	59,867	78,475	87.18%
要管理債権	61,914	29,021	14,159	14,861	46.87%
合計	246,781	193,561	83,795	109,766	78.43%

■平成26年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 4,489	△ 4,489	△ 4,716	228	0.00%
危険債権	△ 5,275	△ 3,984	△ 291	△ 3,693	0.41%
要管理債権	9,353	5,029	1,451	3,578	0.90%
合計	△ 411	△ 3,443	△ 3,557	113	△ 1.27%

## 【福岡銀行単体】

■平成27年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,337	13,337	2,918	10,418	100.00%
危険債権	103,760	91,331	43,236	48,094	88.02%
要管理債権	58,600	28,286	13,390	14,896	48.27%
合計	175,699	132,955	59,545	73,409	75.67%

■平成26年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,855	16,855	6,553	10,302	100.00%
危険債権	103,403	90,739	42,232	48,507	87.75%
要管理債権	49,463	22,942	11,761	11,181	46.38%
合計	169,723	130,538	60,547	69,990	76.91%

■平成26年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 3,518	△ 3,518	△ 3,635	116	0.00%
危険債権	357	592	1,004	△ 413	0.27%
要管理債権	9,137	5,344	1,629	3,715	1.89%
合計	5,976	2,417	△ 1,002	3,419	△ 1.24%

## 【熊本銀行単体】

■平成27年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,878	2,878	470	2,408	100.00%
危険債権	20,737	17,496	6,264	11,232	84.37%
要管理債権	5,863	2,809	958	1,850	47.91%
合計	29,478	23,184	7,693	15,491	78.64%

■平成26年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,544	2,544	548	1,996	100.00%
危険債権	21,192	17,743	5,596	12,147	83.72%
要管理債権	7,229	3,654	1,410	2,243	50.54%
合計	30,966	23,942	7,555	16,386	77.31%

■平成26年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	334	334	△ 78	412	0.00%
危険債権	△ 455	△ 247	668	△ 915	0.65%
要管理債権	△ 1,366	△ 845	△ 452	△ 393	△ 2.63%
合計	△ 1,488	△ 758	138	△ 895	1.33%

## 【親和銀行単体】

■平成27年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,021	3,021	381	2,639	100.00%
危険債権	28,762	25,399	10,063	15,336	88.30%
要管理債権	6,803	2,953	1,261	1,692	43.41%
合計	38,587	31,374	11,705	19,668	81.30%

■平成26年3月末

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,444	4,444	1,463	2,981	100.00%
危険債権	33,927	29,716	12,024	17,691	87.58%
要管理債権	5,220	2,424	987	1,436	46.44%
合計	43,592	36,584	14,474	22,109	83.92%

■平成26年3月末対比増減

(単位:百万円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	△ 1,423	△ 1,423	△ 1,082	△ 342	0.00%
危険債権	△ 5,165	△ 4,317	△ 1,961	△ 2,355	0.72%
要管理債権	1,583	529	274	256	△ 3.03%
合計	△ 5,005	△ 5,210	△ 2,769	△ 2,441	△ 2.62%

## 6 子銀行における自己査定状況

### 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

自己査定結果及び分類額
-------------

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 3,058	437	2,620	— (204)	— (57)
実質破綻先 10,279	4,177	6,101	— (1,152)	— (1,504)
破綻懸念先 103,614	68,451	22,732	12,429 (43,236)	
要注意先 1,016,579	要管理先 71,412	6,709	64,703	
	要管理先以外の 要注意先 945,166	130,089	815,077	
正常先 6,681,081	6,681,081			
合計 7,814,612	6,890,947	911,235	12,429	—
債権総額に占める割合	88.2%	11.7%	0.1%	—

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  29,999
危険債権 104,215
要管理債権 58,600
小計 192,816
正常債権 7,651,626
合計 7,844,442

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  13,337 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     保全率 100.00%                 </div> 部分直接償却額 16,662
危険債権 103,760 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     保全率 88.02%                 </div> 部分直接償却額 454
要管理債権 58,600 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     保全率 48.27%                 </div>
小計 175,699
正常債権 7,651,626
合計 7,827,325

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権 3,013
延滞債権 113,668
3カ月以上延滞債権 395
貸出条件緩和債権 58,205
合計 175,282

(注1)その他の債権:外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

(注2)自己査定結果における( )は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3)要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【熊本銀行単体】

自己査定結果及び分類額
-------------

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

(単位:百万円)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 410	268	141	— (51)	— (90)
実質破綻先 2,468	1,256	1,212	— (179)	— (149)
破綻懸念先 20,737	12,282	5,213	3,240 (6,264)	
要注意先 184,389	要管理先 7,462	792	6,670	
	要管理先以外の 要注意先 176,926	45,228	131,697	
正常先 879,654	879,654			
合計 1,087,659	939,482	144,935	3,240	—
債権総額に占める割合	86.4%	13.3%	0.3%	—

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権  4,225
危険債権 20,754
要管理債権 5,863
小計 30,842
正常債権 1,064,437
合計 1,095,280

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及び これらに準ずる債権  2,878 保全率 100.00%
部分直接償却額 1,346
危険債権 20,737 保全率 84.37%
部分直接償却額 16
要管理債権 5,863 保全率 47.91%
小計 29,478
正常債権 1,064,437
合計 1,093,916

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権  407
延滞債権  23,056
3か月以上 延滞債権 —
貸出条件 緩和債権 5,863
合計 29,327

(注1)その他の債権:外国為替、未收利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

(注2)自己査定結果における( )は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3)要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類としております。

【親和銀行単体】

自己査定結果及び分類額
-------------

対象:貸出金+その他の債権(注1)

金融再生法基準に基づく開示債権	
部分直接償却実施前 (参考)	部分直接償却実施後

対象:貸出金+その他の債権(注1)

(単位:百万円)

銀行法基準
リスク管理債権

対象:貸出金のみ

債務者区分	分類額			
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 761	175	586	— (101)	— (1)
実質破綻先 2,259	447	1,812	— (238)	— (39)
破綻懸念先 28,762	18,401	6,998	3,363 (10,063)	
要注意先 216,951	要管理先 8,586	902	7,684	
	要管理先以外の 要注意先 208,364	42,728	165,635	
正常先 1,223,358	1,223,358			
合計 1,472,093	1,286,013	182,716	3,363	—

債権総額に占める割合	87.4%	12.4%	0.2%	—
------------	-------	-------	------	---

開示区分 <与信残高>
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  5,548
危険債権 28,836
要管理債権 6,803
小計 41,188
正常債権 1,436,751
合計 1,477,940

開示区分 <与信残高>		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権  3,021		
<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>保全率</td></tr> <tr><td>100.00%</td></tr> </table>	保全率	100.00%
保全率		
100.00%		
部分直接償却額 2,527		
危険債権 28,762		
<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>保全率</td></tr> <tr><td>88.30%</td></tr> </table>	保全率	88.30%
保全率		
88.30%		
部分直接償却額 73		
要管理債権 6,803		
<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>保全率</td></tr> <tr><td>43.41%</td></tr> </table>	保全率	43.41%
保全率		
43.41%		
小計 38,587		
正常債権 1,436,751		
合計 1,475,339		

開示区分 <貸出金残高>
破綻先債権  756
延滞債権  30,848
3カ月以上延滞債権 —
貸出条件緩和債権 6,803
合計 38,408

(注1) その他の債権:外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金等。なお、金融再生法開示債権残高及び総与信残高には自行保証付私募債を含んでおります。

(注2) 自己査定結果における( )は分類額に対する引当金残高です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3) 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等(優良担保・保証)を控除した額をすべてⅡ分類としております。

## 7 業種別貸出金状況等

## (1) 業種別貸出金

(単位: 億円)

	27年3月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	103,102	100.0%	77,633	100.0%	10,828	100.0%	14,641	100.0%	6,254	5,181	530	543
製造業	7,040	6.8%	5,234	6.7%	579	5.3%	1,226	8.4%	△91	△67	31	△56
農業・林業	240	0.2%	152	0.2%	60	0.6%	27	0.2%	28	23	5	△1
漁業	188	0.2%	120	0.2%	23	0.2%	45	0.3%	9	6	7	△2
鉱業・採石業・砂利採取業	103	0.1%	52	0.1%	7	0.1%	44	0.3%	△16	△9	△4	△2
建設業	2,640	2.6%	1,628	2.1%	456	4.2%	554	3.8%	△16	8	3	△29
電気・ガス・熱供給・水道業	1,804	1.7%	1,499	1.9%	96	0.9%	208	1.4%	128	72	34	21
情報通信業	724	0.7%	567	0.7%	55	0.5%	101	0.7%	14	21	△1	△7
運輸業・郵便業	5,015	4.9%	4,456	5.7%	155	1.4%	403	2.7%	714	690	△3	27
卸売業・小売業	10,865	10.5%	8,674	11.2%	939	8.7%	1,250	8.5%	303	261	65	△24
金融業・保険業	4,729	4.6%	4,245	5.5%	74	0.7%	408	2.8%	627	597	△22	50
不動産業・物品賃貸業	19,453	18.9%	15,054	19.4%	2,075	19.2%	2,323	15.9%	2,362	2,022	86	254
うち不動産業	17,380	16.9%	13,450	17.3%	1,952	18.0%	1,976	13.5%	2,144	1,849	84	210
その他各種サービス業	10,329	10.0%	7,169	9.2%	1,433	13.2%	1,727	11.8%	786	687	△29	129
地方公共団体	10,900	10.6%	8,079	10.4%	922	8.5%	1,898	13.0%	106	△37	78	65
その他	29,065	28.2%	20,697	26.7%	3,946	36.5%	4,421	30.2%	1,302	906	277	118

(注) 金融業・保険業向け貸出金には、福岡銀行のふくおかフィナンシャルグループ向け貸出金(27年3月末 940億円、26年3月末 900億円)を含んでおります。

## (2) 業種別リスク管理債権

(単位: 億円)

	27年3月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,430	100.0%	1,752	100.0%	293	100.0%	384	100.0%	△2	61	△14	△49
製造業	311	12.8%	228	13.0%	22	7.6%	60	15.8%	15	17	△2	△1
農業・林業	34	1.4%	30	1.8%	3	1.1%	0	0.3%	6	7	△0	△1
漁業	6	0.3%	5	0.3%	1	0.4%	0	0.1%	△6	△0	△0	△5
鉱業・採石業・砂利採取業	10	0.4%	3	0.2%	0	0.3%	6	1.6%	△1	△1	△0	△0
建設業	150	6.2%	98	5.6%	11	3.9%	39	10.4%	△16	1	△4	△14
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.8%	19	1.1%	—	—	—	—	△2	△2	△0	—
情報通信業	11	0.4%	3	0.2%	3	1.2%	3	0.9%	△11	△12	△0	△0
運輸業・郵便業	127	5.3%	103	5.9%	7	2.6%	17	4.5%	1	6	2	△6
卸売業・小売業	528	21.7%	378	21.6%	62	21.4%	86	22.6%	15	33	△6	△14
金融業・保険業	44	1.8%	41	2.4%	2	0.9%	—	—	△0	△0	△0	—
不動産業・物品賃貸業	379	15.6%	259	14.8%	67	23.1%	52	13.6%	△62	△51	△6	△5
うち不動産業	377	15.5%	258	14.7%	66	22.8%	52	13.6%	△63	△51	△7	△5
その他各種サービス業	591	24.4%	446	25.5%	74	25.2%	71	18.5%	67	62	5	△0
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	215	8.9%	134	7.6%	36	12.3%	44	11.7%	△6	△0	△2	△4

## (3) 業種別金融再生法開示債権

(単位: 億円)

	27年3月末								26年3月末比			
	3行単体合算		福岡	構成比	熊本	構成比	親和	構成比	3行合算	福岡	熊本	親和
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,438	100.0%	1,757	100.0%	295	100.0%	386	100.0%	△5	60	△15	△50
製造業	313	12.8%	229	13.0%	23	7.7%	61	15.8%	14	17	△2	△1
農業・林業	36	1.5%	31	1.8%	3	1.0%	2	0.6%	6	7	△0	△0
漁業	7	0.3%	5	0.3%	1	0.4%	1	0.1%	△6	△0	△0	△5
鉱業・採石業・砂利採取業	10	0.4%	3	0.2%	1	0.3%	6	1.6%	△1	△1	△0	△0
建設業	152	6.2%	100	5.7%	12	3.9%	40	10.3%	△17	1	△4	△14
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.8%	19	1.1%	—	—	—	—	△2	△2	△0	—
情報通信業	11	0.5%	4	0.2%	4	1.2%	4	0.9%	△12	△11	△0	△0
運輸業・郵便業	128	5.3%	103	5.9%	7	2.5%	17	4.5%	1	6	2	△7
卸売業・小売業	529	21.7%	379	21.6%	63	21.4%	87	22.5%	14	33	△6	△13
金融業・保険業	45	1.8%	41	2.3%	3	1.1%	—	—	△0	△0	△0	—
不動産業・物品賃貸業	379	15.6%	260	14.8%	68	23.0%	52	13.5%	△63	△51	△6	△5
うち不動産業	377	15.5%	258	14.7%	67	22.7%	52	13.5%	△63	△51	△7	△5
その他各種サービス業	593	24.3%	447	25.5%	74	25.2%	71	18.5%	66	62	5	△0
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	215	8.8%	134	7.6%	36	12.3%	45	11.7%	△6	△0	△2	△4



## 8 不良債権のオフバランス化実績

### (1) 金融再生法開示債権について

#### ア. 債権残高の増減

##### 【3行単体合算】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	2,443	1,914	523	2,438

(注)新規発生分は26年度に初めて開示債権となった先

(単位:億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 528	△ 5

##### 【福岡銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	1,697	1,341	416	1,757

(注)新規発生分は26年度に初めて開示債権となった先

(単位:億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 357	60

##### 【熊本銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	310	242	52	295

(注)新規発生分は26年度に初めて開示債権となった先

(単位:億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 67	△ 15

##### 【親和銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
金融再生法開示債権	436	331	55	386

(注)新規発生分は26年度に初めて開示債権となった先

(単位:億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 105	△ 50

#### イ. オフバランス化の内訳

##### 【3行単体合算】

<内訳> (単位:億円)

ア 債権流動化	△ 37
イ 直接償却	△ 65
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 275
小計	△ 377
カ 業況改善	△ 151
合計	△ 528

- ア 債権売却(再生ファンドへの売却・バルクセール等)
- イ 部分直接償却実施額
- ウ 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て・債権償却
- エ 再建型倒産手続(会社更生・民事再生・会社整理)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等
- オ 回収、返済等
- カ 債務者の業況改善等

##### 【福岡銀行単体】

<内訳> (単位:億円)

ア 債権流動化	△ 35
イ 直接償却	△ 45
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 159
小計	△ 239
カ 業況改善	△ 118
合計	△ 357

##### 【熊本銀行単体】

<内訳> (単位:億円)

ア 債権流動化	△ 1
イ 直接償却	△ 5
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 52
小計	△ 58
カ 業況改善	△ 9
合計	△ 67

##### 【親和銀行単体】

<内訳> (単位:億円)

ア 債権流動化	△ 1
イ 直接償却	△ 15
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 65
小計	△ 81
カ 業況改善	△ 24
合計	△ 105

## (2) 破綻懸念先以下の債権について

## ア. 債権残高の増減

## 【3行単体合算】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生等債権および危険債権	1,824	1,413	312	1,725

(注) 新規発生分は26年度に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 411	△ 99

## 【福岡銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生等債権および危険債権	1,203	933	238	1,171

(注) 新規発生分は26年度に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 269	△ 32

## 【熊本銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生等債権および危険債権	237	192	44	236

(注) 新規発生分は26年度に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 45	△ 1

## 【親和銀行単体】

	26年3月末 (A)	27年3月末		
		既存分(B)	新規発生分(C)	合計(D)=(B)+(C)
破産更生等債権および危険債権	384	287	31	318

(注) 新規発生分は26年度に初めて破綻懸念以下となった先

(単位: 億円)

既存分のオフバランス化 (B)-(A)	債権残高の増減 (D)-(A)
△ 97	△ 66

## イ. オフバランス化の内訳

## 【3行単体合算】

## &lt;内訳&gt;

(単位: 億円)

ア 債権流動化	△ 37
イ 直接償却	△ 65
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 221
小計	△ 322
カ 業況改善	△ 89
合計	△ 411

ア 債権売却(再生ファンドへの売却・バルクセール等)

イ 部分直接償却実施額

ウ 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て・債権償却

エ 再建型倒産手続(会社更生・民事再生・会社整理)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

オ 回収、返済等

カ 債務者の業況改善等

## 【福岡銀行単体】

## 【熊本銀行単体】

## 【親和銀行単体】

## &lt;内訳&gt;

(単位: 億円)

ア 債権流動化	△ 35
イ 直接償却	△ 45
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 128
小計	△ 208
カ 業況改善	△ 62
合計	△ 269

## &lt;内訳&gt;

(単位: 億円)

ア 債権流動化	△ 1
イ 直接償却	△ 5
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 35
小計	△ 41
カ 業況改善	△ 4
合計	△ 45

## &lt;内訳&gt;

(単位: 億円)

ア 債権流動化	△ 1
イ 直接償却	△ 15
ウ 清算型処理	—
エ 再建型処理	—
オ 回収・返済	△ 58
小計	△ 74
カ 業況改善	△ 23
合計	△ 97

## 9 中小企業等貸出金残高・比率

## 【3行単体合算】

(単位:百万円)

	27年3月末				26年3月末	25年3月末
	年率		26/3末比	25/3末比		
中小企業等貸出金残高	7.2%	7,384,077	496,247	849,082	6,887,830	6,534,995
中小企業等貸出金比率	—	71.61%	0.50%	0.98%	71.11%	70.63%

(注) 中小企業等貸出金残高は、特別国際金融取引勘定を除く。  
以下、福岡銀行、熊本銀行及び親和銀行においても同様であります。

## 【福岡銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末				26年3月末	25年3月末
	年率		26/3末比	25/3末比		
中小企業等貸出金残高	8.2%	5,430,514	412,661	687,175	5,017,853	4,743,339
中小企業等貸出金比率	—	69.95%	0.70%	1.15%	69.25%	68.80%

## 【熊本銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末				26年3月末	25年3月末
	年率		26/3末比	25/3末比		
中小企業等貸出金残高	5.3%	913,001	45,596	75,834	867,405	837,167
中小企業等貸出金比率	—	84.31%	0.09%	0.11%	84.22%	84.20%

## 【親和銀行単体】

(単位:百万円)

	27年3月末				26年3月末	25年3月末
	年率		26/3末比	25/3末比		
中小企業等貸出金残高	3.8%	1,040,561	37,989	86,073	1,002,572	954,488
中小企業等貸出金比率	—	71.06%	△0.05%	1.06%	71.11%	70.00%